

おばさん
太った



オトナ合衆国
アップグレード!



水
起!

第
1
話

オービオビオビオビィ〜!!

ダイキング様の覇道を
邪魔する者はすべて
この俺が絞め殺して
やるオビィ〜!!

冥府軍斥候
キルオビ

あれは
いったい……?
周りの人も
どこへ……?

オビィ〜

どうしたらいいの!?
ケルベロスさん

仕方ない
ひよこ!
戦うしか
ないんよ

突貫作業だが
契約は済んで
いるんよ



貸与したその
《冥府のひこばえ》の
効力で

冥府の連中を
撃退するパワーが
備わったはず
なんよ

ほんと?
でもなんにも
感じないなあ

うゝむ
それは
おかしいんよ

あんな雑魚
一撃のはずなんよ

オビィィ?

えゝ

逃げるんよ
ひよこっ!!

えっ!?

捕まったら
厄介なんよ

相手は
殺す気で
きてるんよ

ちよっ

みし

みし

早く言って
えええええ

ん...

あっ

しまった!!

こいつ...

何でオレが
見えてる?
オビィィ?



いっ……痛い……!!
うそっ……
このままじゃ……っ

めきっ

めきっ

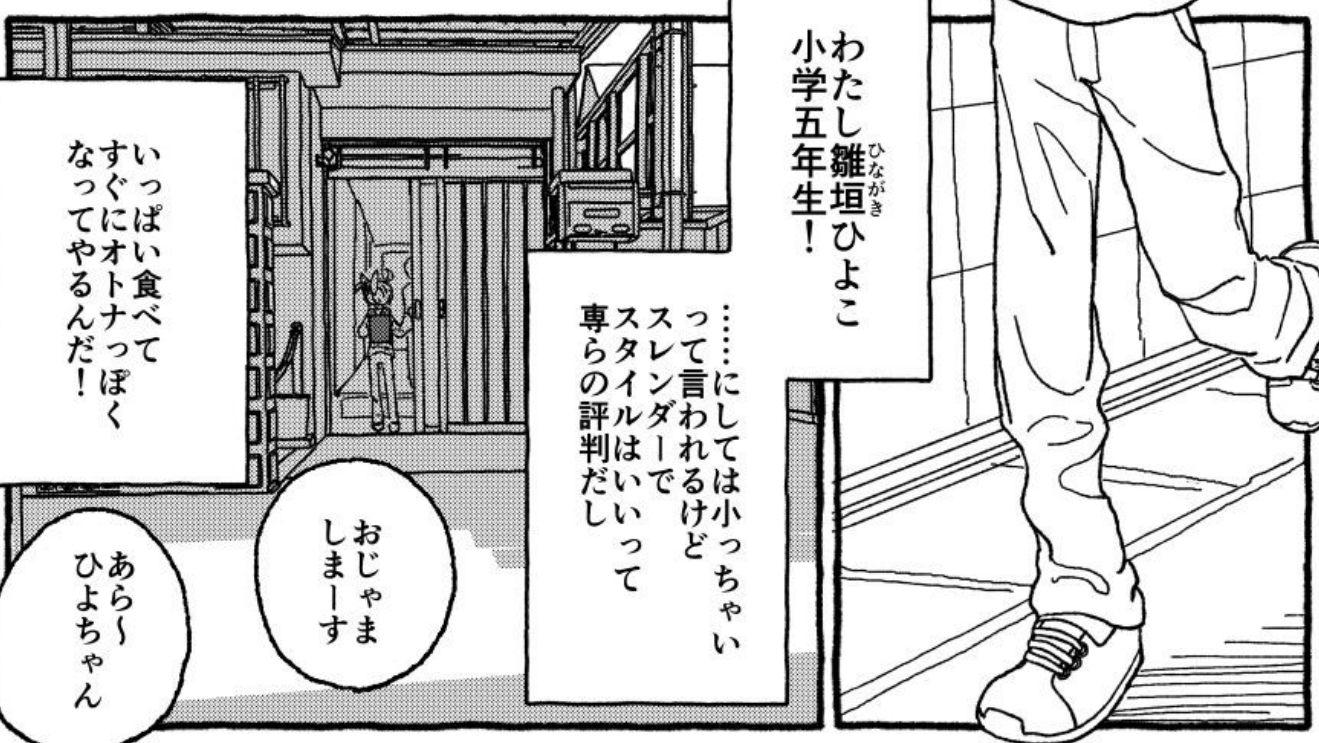
死ぬオビ

そんな……
こんなことなら
もっ……っ



30分前

いって
きまーす



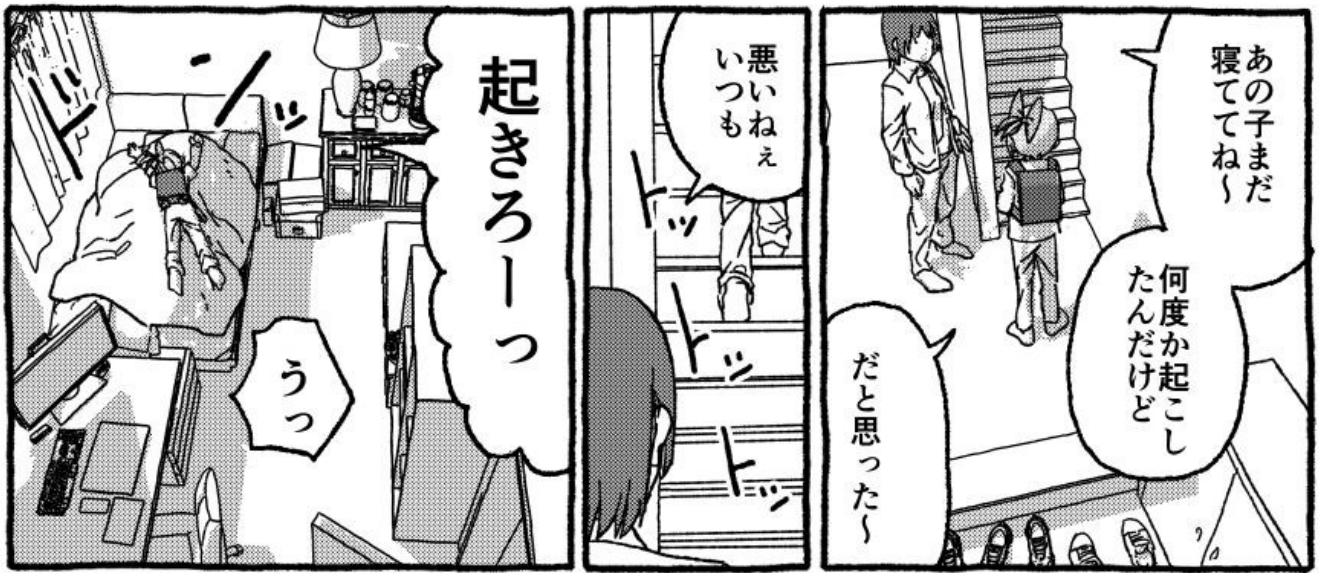
わたしひながき雛垣ひよこ
小学五年生!

……にしては小っちゃい
って言われるけど
スレンダーで
スタイルはいいって
専らの評判だし

いっばい食べて
すぐにオトナっぽく
なってやるんだ!

おじゃま
しまーす

あら
ひよちゃん



でも十年くらい前に
大事な大会の直前に
歩道に突っ込んだ車から
道端の捨て猫をかばって
大怪我した……らしい。

命は助かったけど
でも足は元通りには
ならなくて

無理寝る

時間をかけてそれ以外は
ほぼ元通りになったけど
それからずっと殆ど
家から出なくなっちゃって

ばーん



大丈夫だよ
精兄ちゃん
上手くいくって

間違ったこと
何もしてない
だから

何のことだよ……
起きるから学校行け

じゃ行くね

お前
待て

この前熱中症で
倒れたぞ
聞いたぞ



持ってけ

水?

水筒
持ってるよ

それじゃ足らん
かったんだろ
お前ずつと
動き回ってるから

たしかに
そうかも

でもペットボトルの
水買うなんてへんなの
ジュースでも同じ
値段なのにー

ガキだなあ……

でも
ありがとう

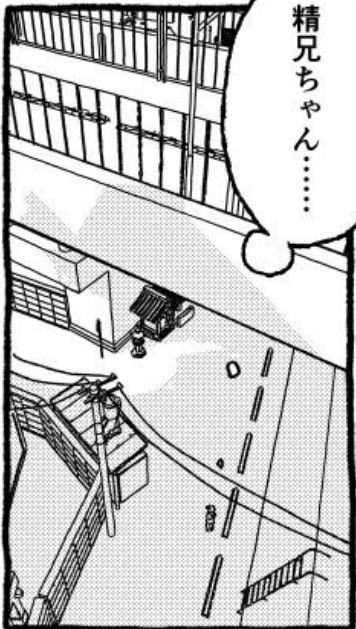




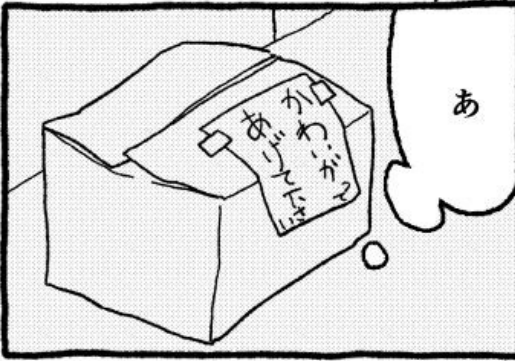
物心ついてからも
わたしといっぱい
遊んでくれたの
覚えてるし今も
しょっちゅう晩ご飯
作ってくれるし

だいすきなのに
ずっと元気がないの
私にはどうすることも
できないのかな

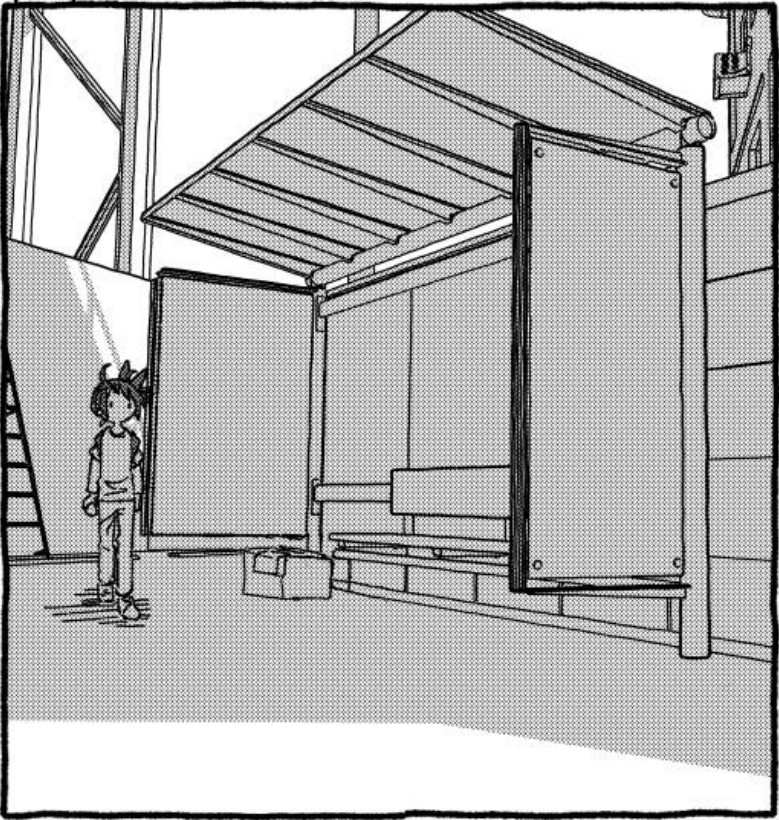
なんとかなら
ないのかなあ



精兄ちゃん……



あ



なんでだろ
ここに捨てる人
ほんとに多い

や……
そういえば
精兄ちゃんが
言ってたな



精兄ちゃん
頭よくて
優しくてほんと
素敵だよなあ

っていうか……

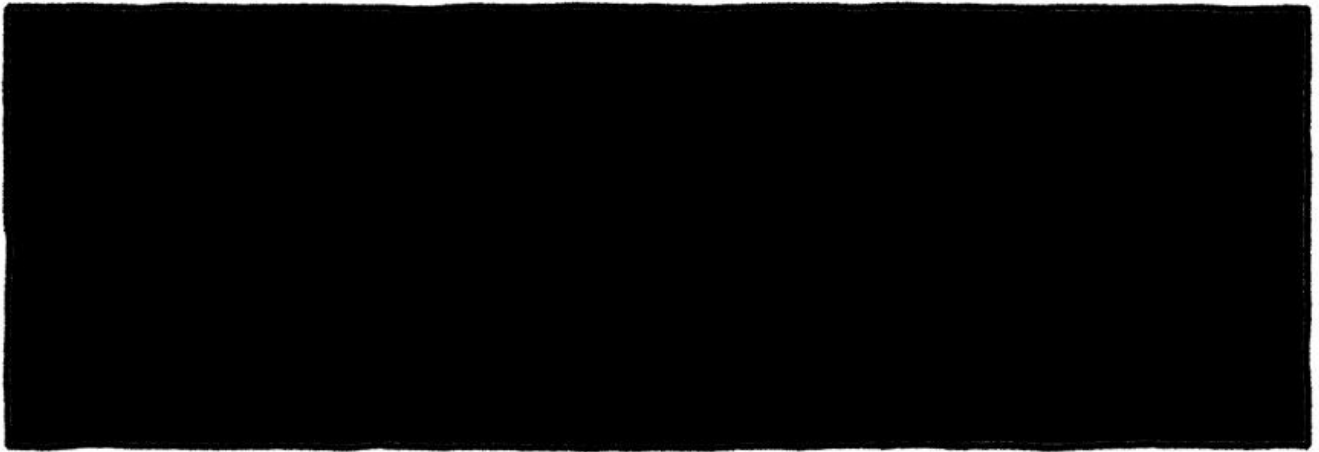
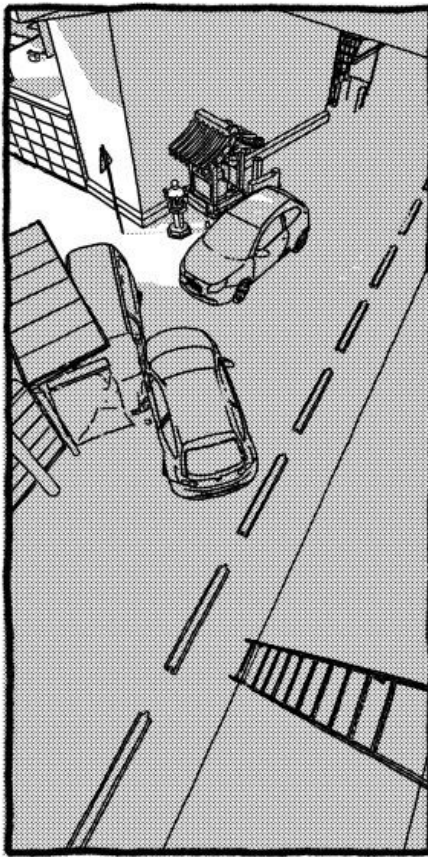


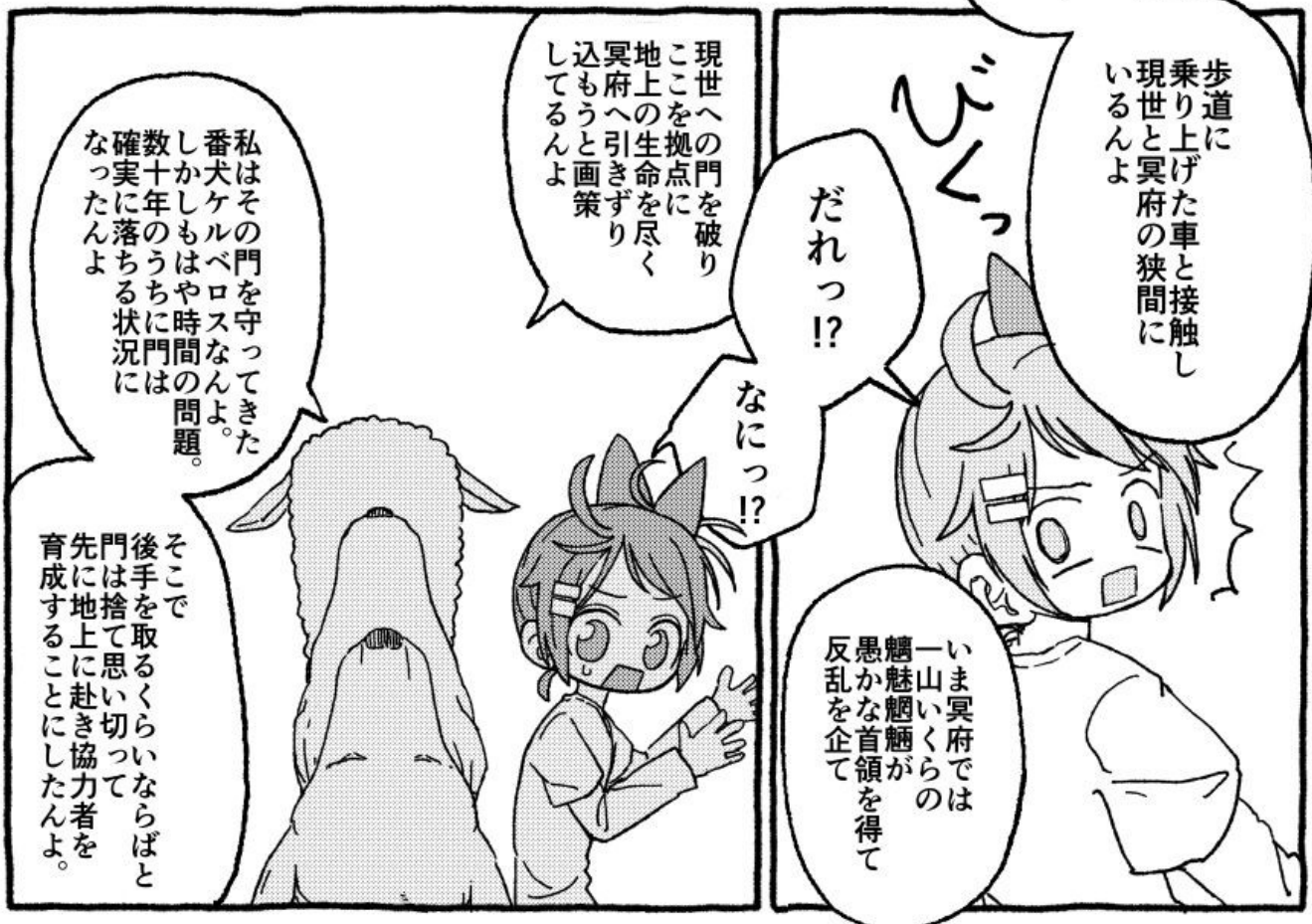
見通しが悪くて
人に見られにくいけど
登下校道だから
決まった時間に
小学生が通る

なるほど

翌日には
確実に誰か拾うし
気持的に
捨てやすいんだろ

そんなことより
あの丁字路通るな。
なんか変だあそこ
事故多いし……





協力者の条件は、体格が良く
上等な運動神経・知性を備え
正義感に篤くそして時宜よく
冥府の狭間に赴いてしまった者

私は
完璧な人選を
行ったんですよ。

さあ契約だ英雄よ。
今の事故を
無かったことにしてやろう
代わりに不届き者達を
冥府に帰す戦士となるんよ

えー
そんなに
褒められ
ると
照れるなあ

ん…しかし
お前は誰
なんよ？

えっ

雑垣ひよこ！
小学五年生！

あっ

冥府のメモ帳

来る時間十年
間違えてるんよー

はあ？





嘘お!?
十年違いで同じ事故が
起きてるんよ!?!
ややこしいんよ!!

しまったしまった
しまったしまった
こんな小っちゃいた
ちんちくりんとも
契約するわけにも
いかないんよ

ちんちく
りんく?

オビオビ
オビオビ

しまった!
隠れるんよ!

え

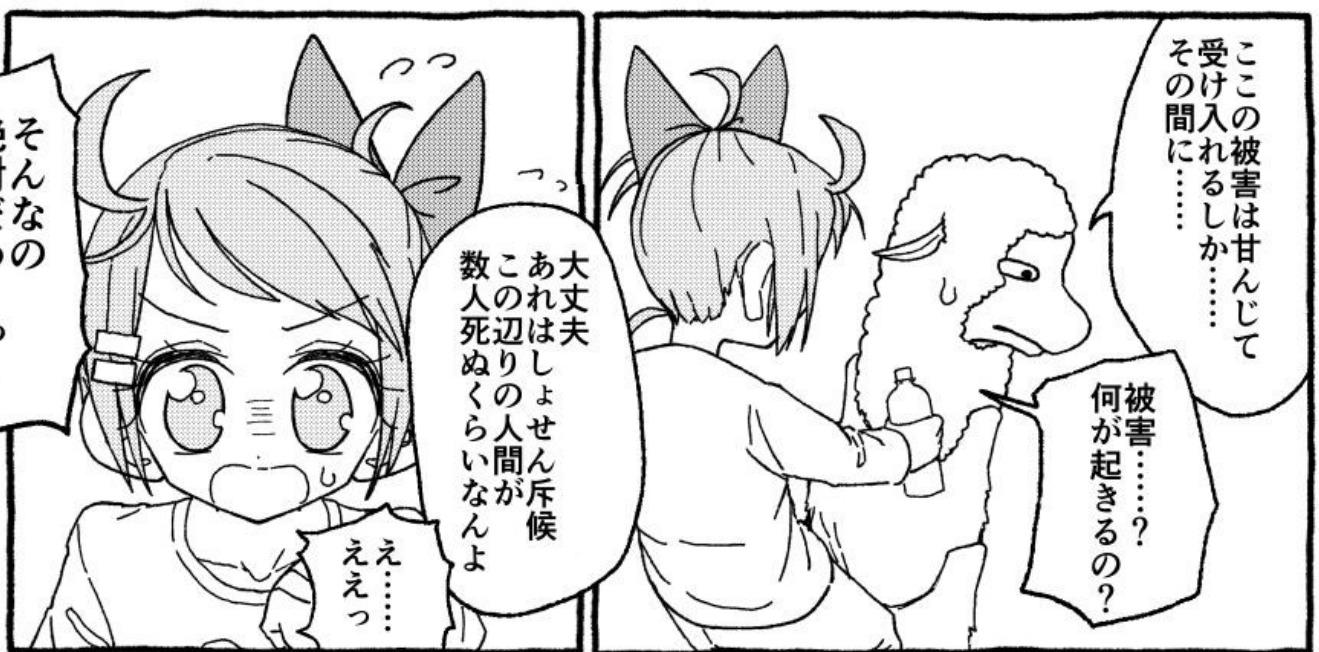
はっ



あ...あれは!?

オビィー?

冥府からの
斥候!
予想より
早いんよ!!



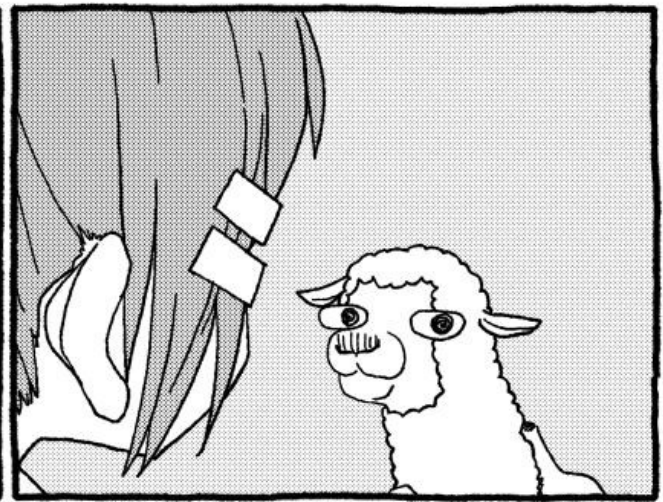
ここの被害は甘んじて
受け入れるしか...
その間に...

被害...?
何が起きるの?

大丈夫
あれはしよせん斥候
この辺りの人間が
数人死ぬくらいなんよ

そんなの
絶対だめー!!

え...
ええっ



私だけ
なかつたことに
なんて



冒頭へ

あああ

みし

折れそー
だよお！

みし

待たせたんよ

ひこばえが
起動しない
原因を特定し
対処したんよ

ほんと!?

本来の選定者の
年齢・体格に既に最適化
されていて体調等にも
しっかり感応するように
設定しちゃっていたんよ

この仕様では
あまりにひよこが
ちっちゃすぎて
出力に機能制限が
かかってたんよ！
だから今そこを
無理矢理弄ったんよ

安全装置の判定システムに
流用される報告リストのうち
メインとしては
健康維持システムに使われる、
使用者が体内に取り込む
物質とそれへの身体反応を
モニターするノードの
ウェイトだけを極端に上げる
マイナーアップデートを
なんとか施したんよ

オトナ言葉すぎて
わかんない〜！

オトナっぽいものが
喉を通れば
オトナだと勘違い
してくれるよう
システムを騙せる
ようにできたんよ

ええっ……
でもそんなもの
いま……

手に持つてるよ
飲んでいいんよ
飲むんよ!

えっ……
わかった!
よくわかん
ないけど……

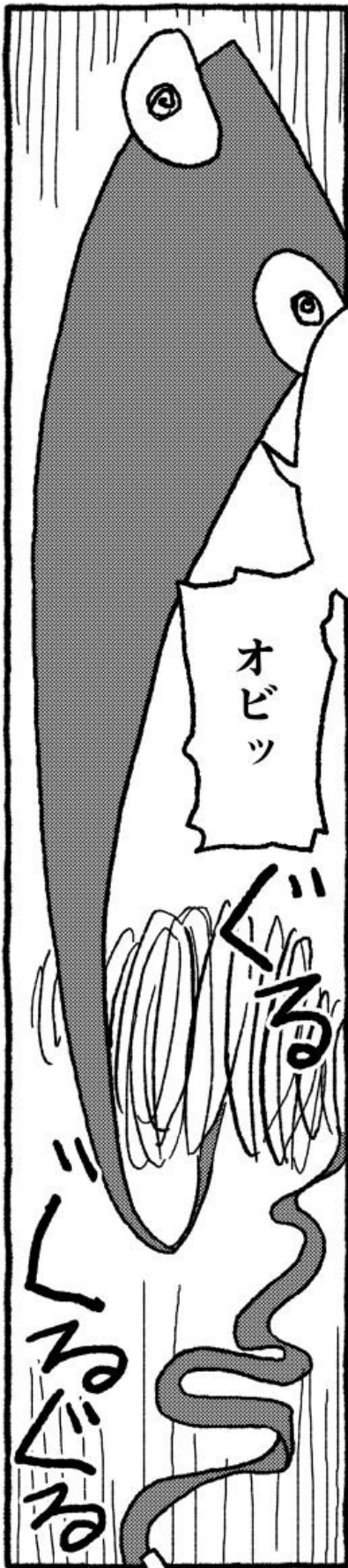
きつとそれで
少しは……
効果があるはず
なんよ!

きゃほ。

ゴックン

?

あ あ あ あ



オビツ

引っ張られる

え

ぎゃー

る

くる

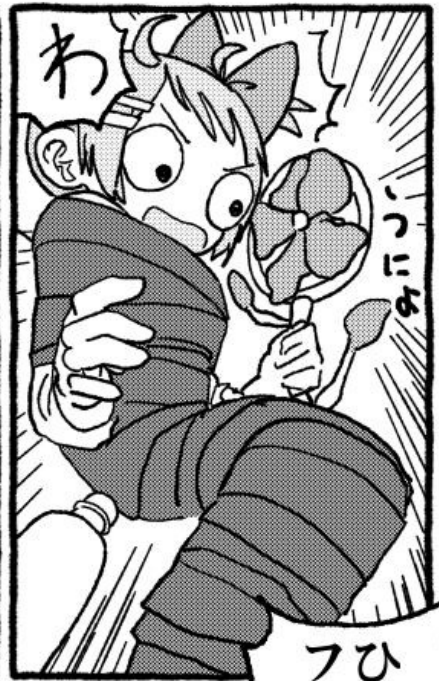
くるくるくる



ぎゃー



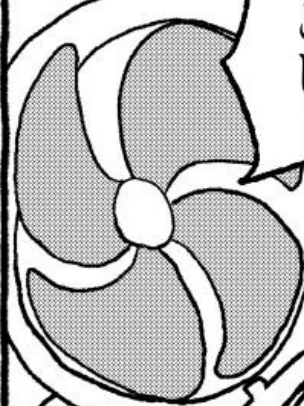
うわああああ



わ

ぎゃー

ちや



ん

ひこばえちエンジ
フォーム風おこし!

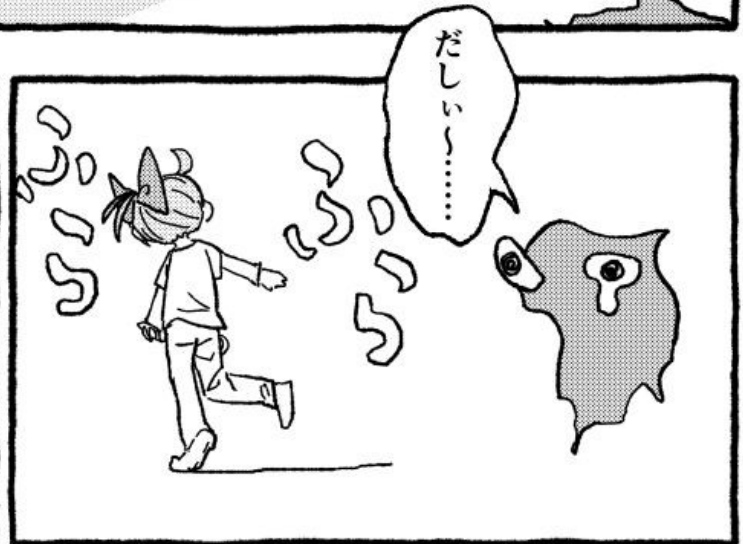


うおおおおお

ぶちぶち
ぶちぶち
ぶちぶち

ダシイッツ!





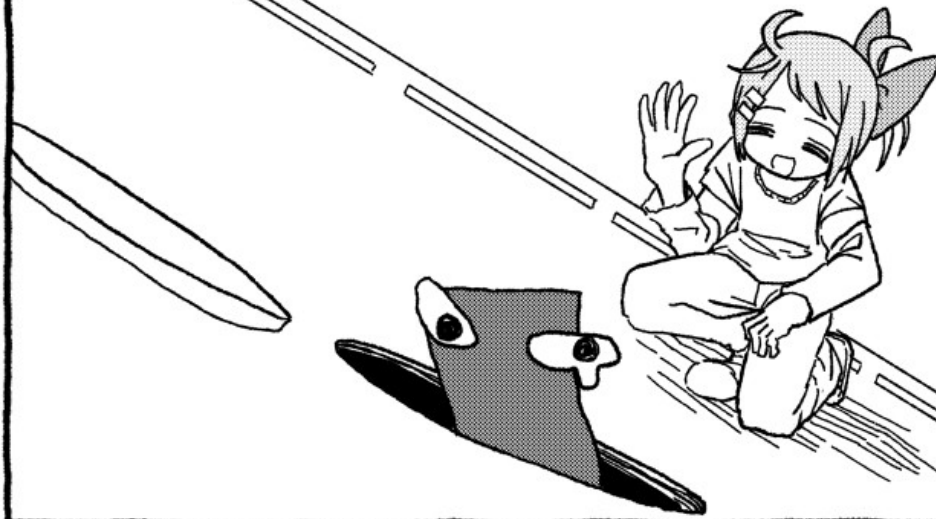


その代わり
もうこんなこと
やめるようにね!



vsキルオビ

オトナ勝利!



名付けて
"オトナごっくんアップデート"
なんよ!

さっきの
ペットボトル飲料水を
最低ランクとして段階別に
即席で判定に有効な
オトナ物質をいくらか
措置しておいたんよ

頭に入れて
おくんよ

うへえ、
学校遅れそう
だよ

ふふ

ふむ……
これはオトナだ……

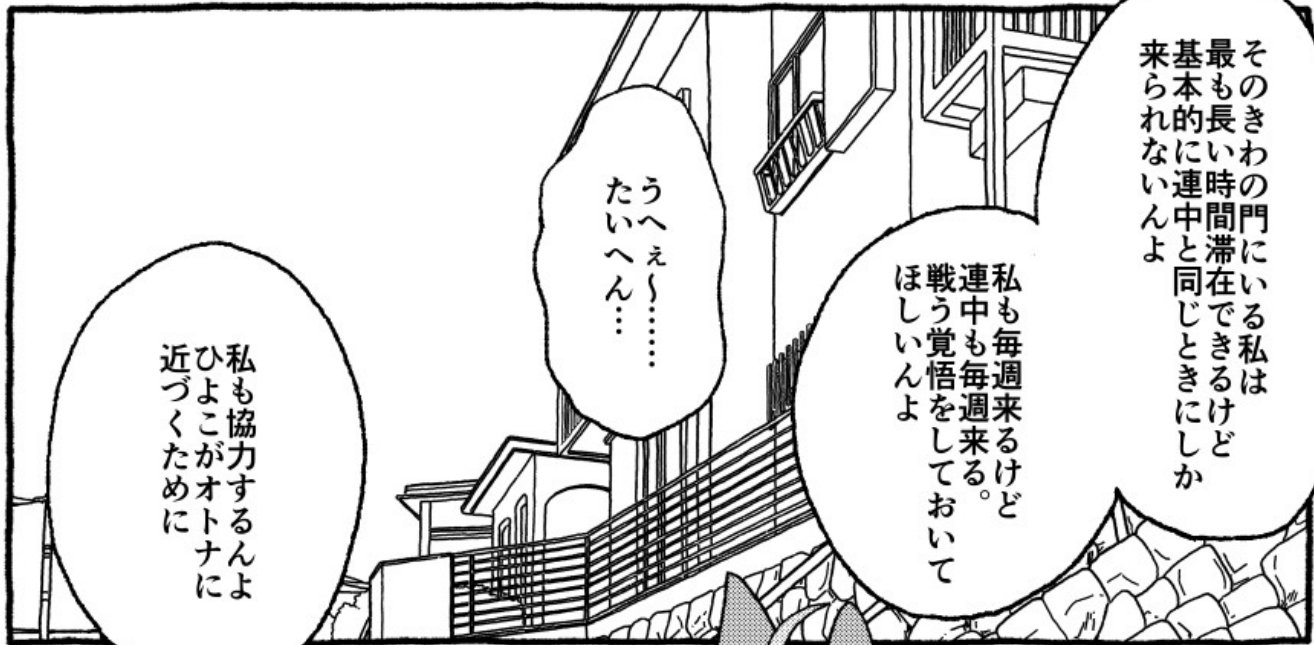
S ブラックコーヒー、
青汁
A ピーマン、いんげん、
ゴッコリー
B 錠剤、粉薬
C 魚、きのこ
D 水

あっ……
そろそろ私も
消えるんよ……

ええっ!?

冥府の者は
決まった周期でしか
この世界に訪れる
ことは出来ないんよ

月曜の朝の
限られた時間
だけなんよ



そのきわの門にいる私は
最も長い時間滞在できるけど
基本的に連中と同じときにしか
来られないんよ

私も毎週来るけど
連中も毎週来る。
戦う覚悟をしておいて
ほしいんよ

うへえ〜……
たいへん……

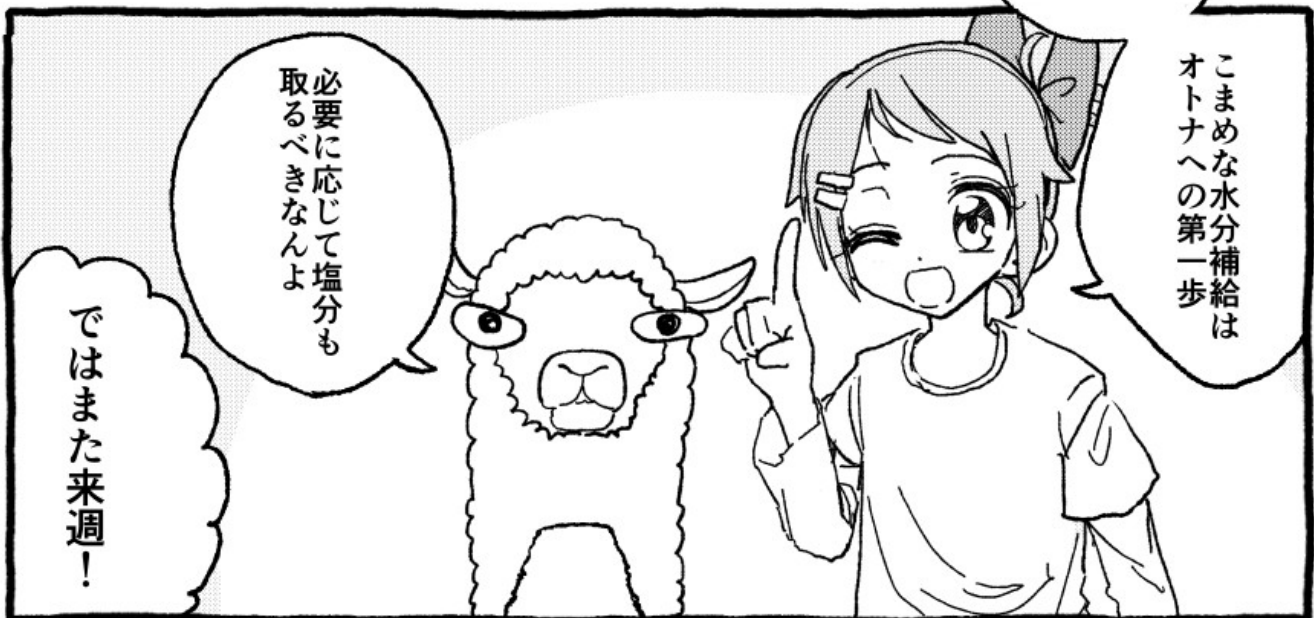
私も協力するんよ
ひよこがオトナに
近づぐために



本日の
オトナ教訓！

一歩ずつクリア
していくんよ

そっか



こまめな水分補給は
オトナへの第一歩

必要に応じて塩分も
取るべきなんよ

ではまた来週！

第24話

「ピーマンンン」





勝てないよお——っ!!
あんなの

苦手なピーマン
食べて挑んだのに
全然強くない
Aランク物質なのに

時間稼ぎで精一杯
負ける場所だった

すまない……
思ったほど強くない
はつきりした原因が
わからないんよ

どうすれば
いいの……

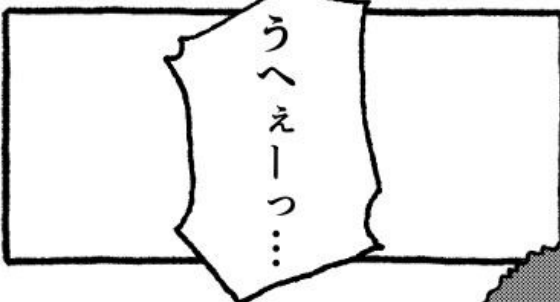
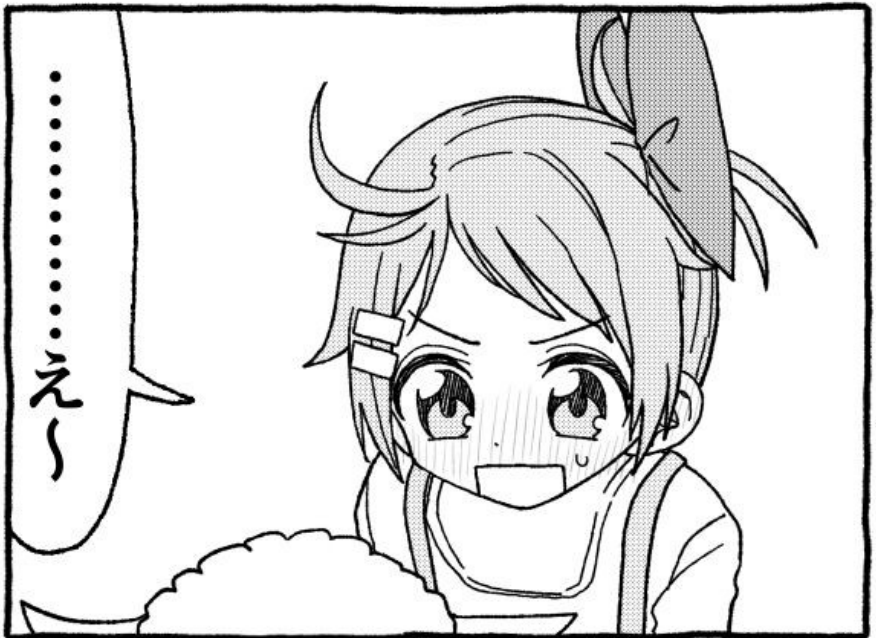
その代わり
能力全解放まで含んだ
更に上位のオトナ物質
リストが完成したんよ

頭に入れるんよ

へ3ん

S++ 精液
S+ リストレット、テキーラ
S ブラックコーヒー、ビール
A ピーマン、ブロッコリー

どれどれ……



精兄ちゃん

大人って
嫌なもんわざわざ
我慢して食べるかな
そういう子供の頃
の方が多かった気がする

それに
好き嫌いなんか
人によって違うの
物質が社会的に
指定されてる
ことは……

私がこの戦いを
始めてからすぐに
私がか秘密に
してると気づいて

色々聞かれて私
あれよあれよと全部
話しちゃって

ああ
飲み込んだ物質と
それに対する
身体反応も込みの
判定だとも
言ってたな？

ピーマンを
自然に食う……
まで含めての
判定だろうな……

でも……
こんな非現実的な
話なのに私が何も
嘘ついてないって

ステレオタイプに
捉えないといけない
んだろう……

私の様子だけで
全部わかったんだって……
精兄ちゃんに隠し事は
できないなあ

俺も子供の頃は
好きではなかったけど
やっぱ大人になって
美味いとか
思わんからなあ

それからは私が
"オートナゴつくん
アップデート"を
上手くできるように
逐一協力して
くれているんだ

そっかあ……
どうしよう……

よし。
今日から一週間全部
ウチで晩飯食え

えっ
ほんと!?

でも精兄ちゃん
なんだかこのために
買い物で結構外に出る
ようにもなってる

ちょっと以前より
元気になった
感じもする!

後で連絡
しておくから
今日は泊まって
いきなさい

ほんと!?
やった!

……でも就職活動に
ぜんぜん時間
取れないみたい。
かたじけない……

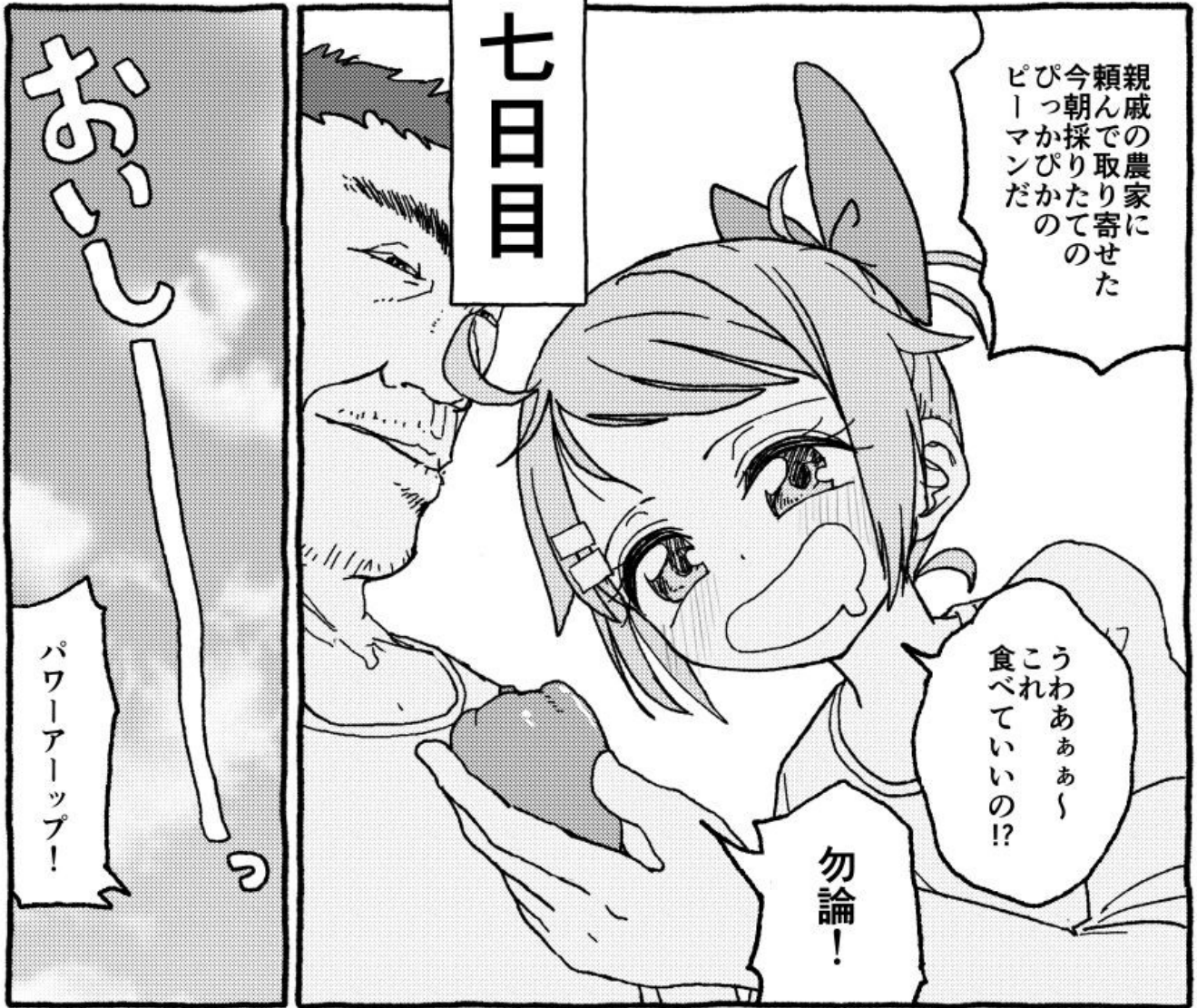
これ
食ってみ

えー
これなんだろう

パプリカをそのまま一個
魚焼きグリルに入れて
外側が真っ黒焦げに
なるまで焼く

取り出して冷水の中で
表面を綺麗に剥くと
中身がぷるぷるで
刺身みたいに
食べられるんだよ





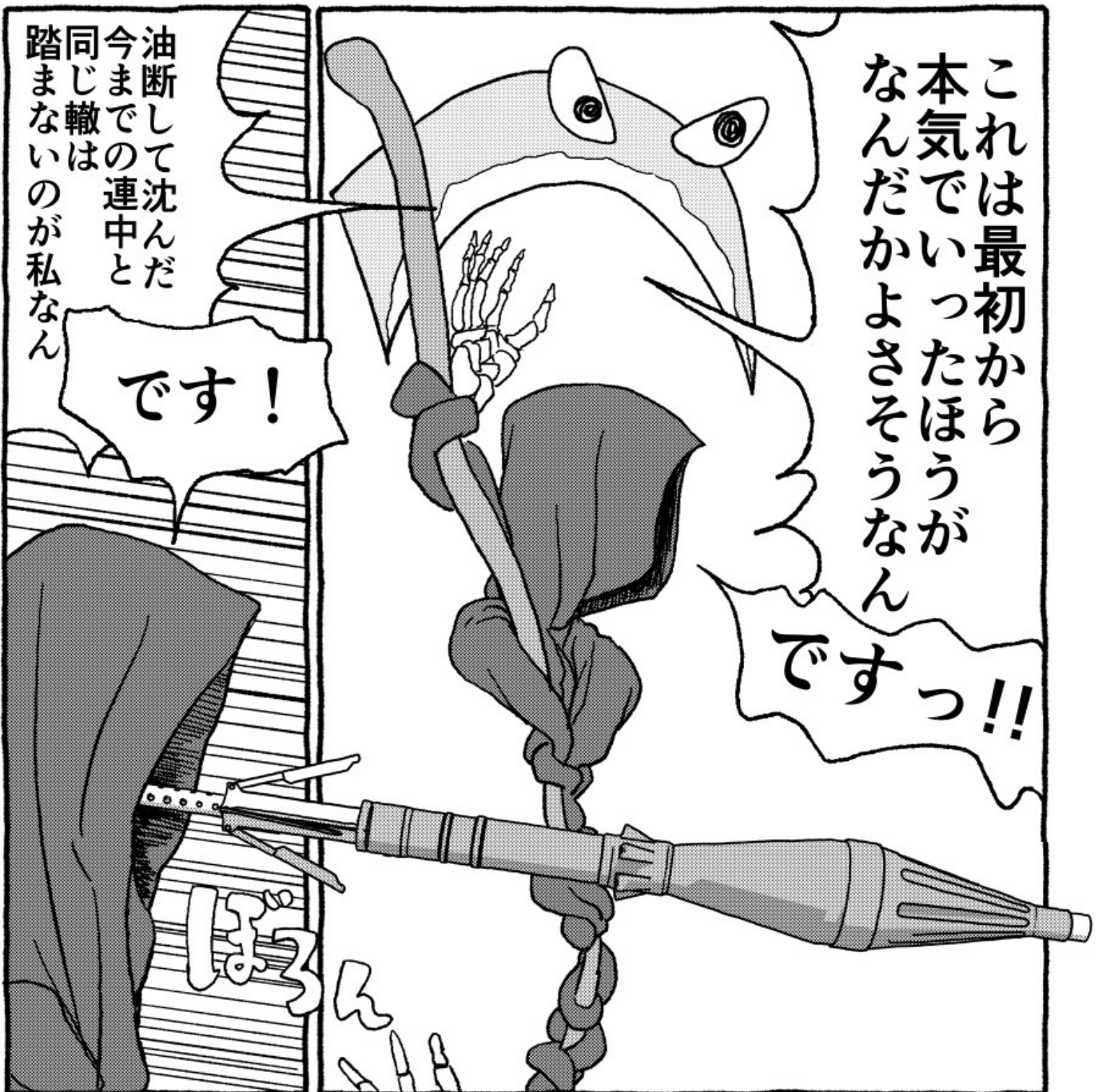
冥府反逆軍大幹部

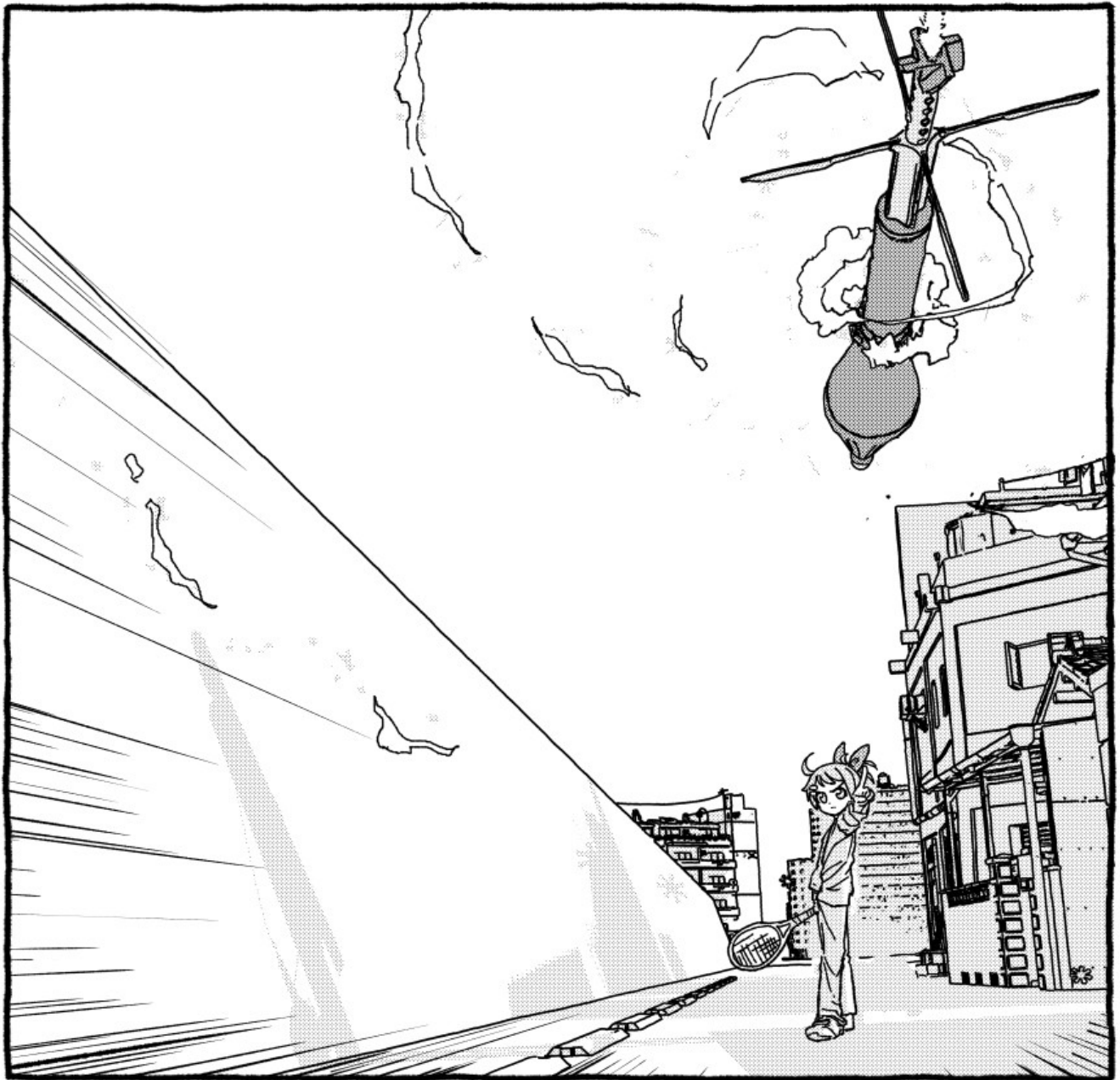
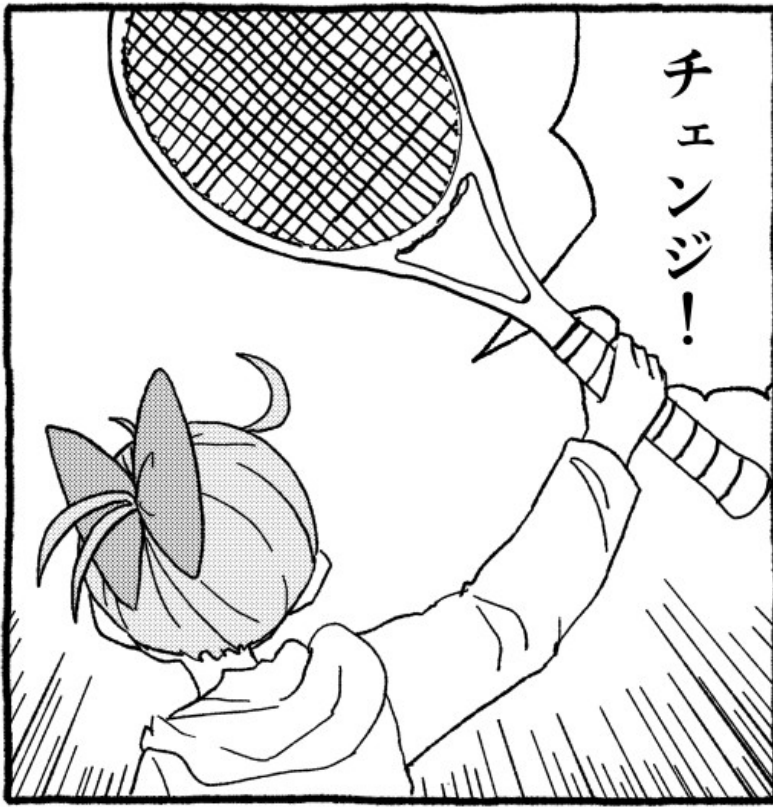
キルナンデス

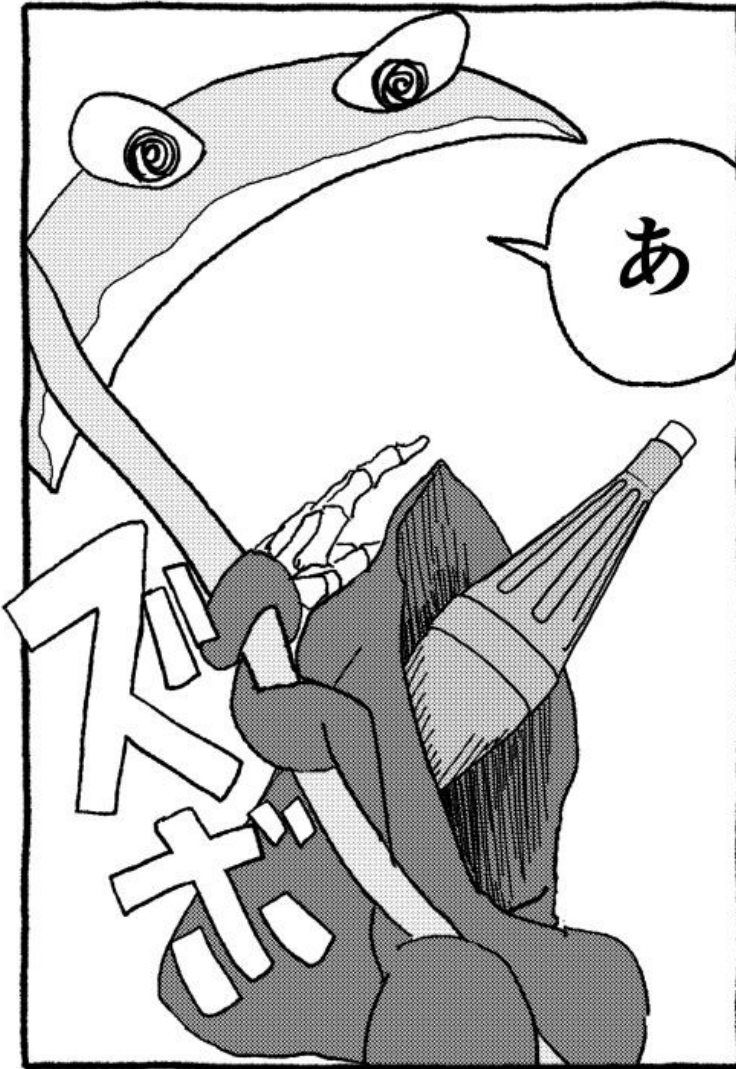
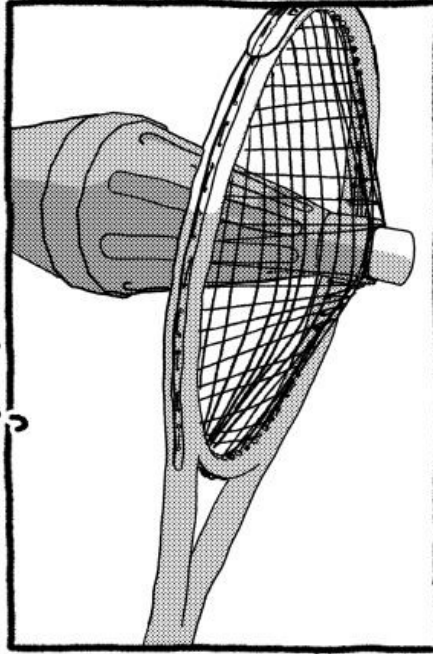
なんて
愚かなん

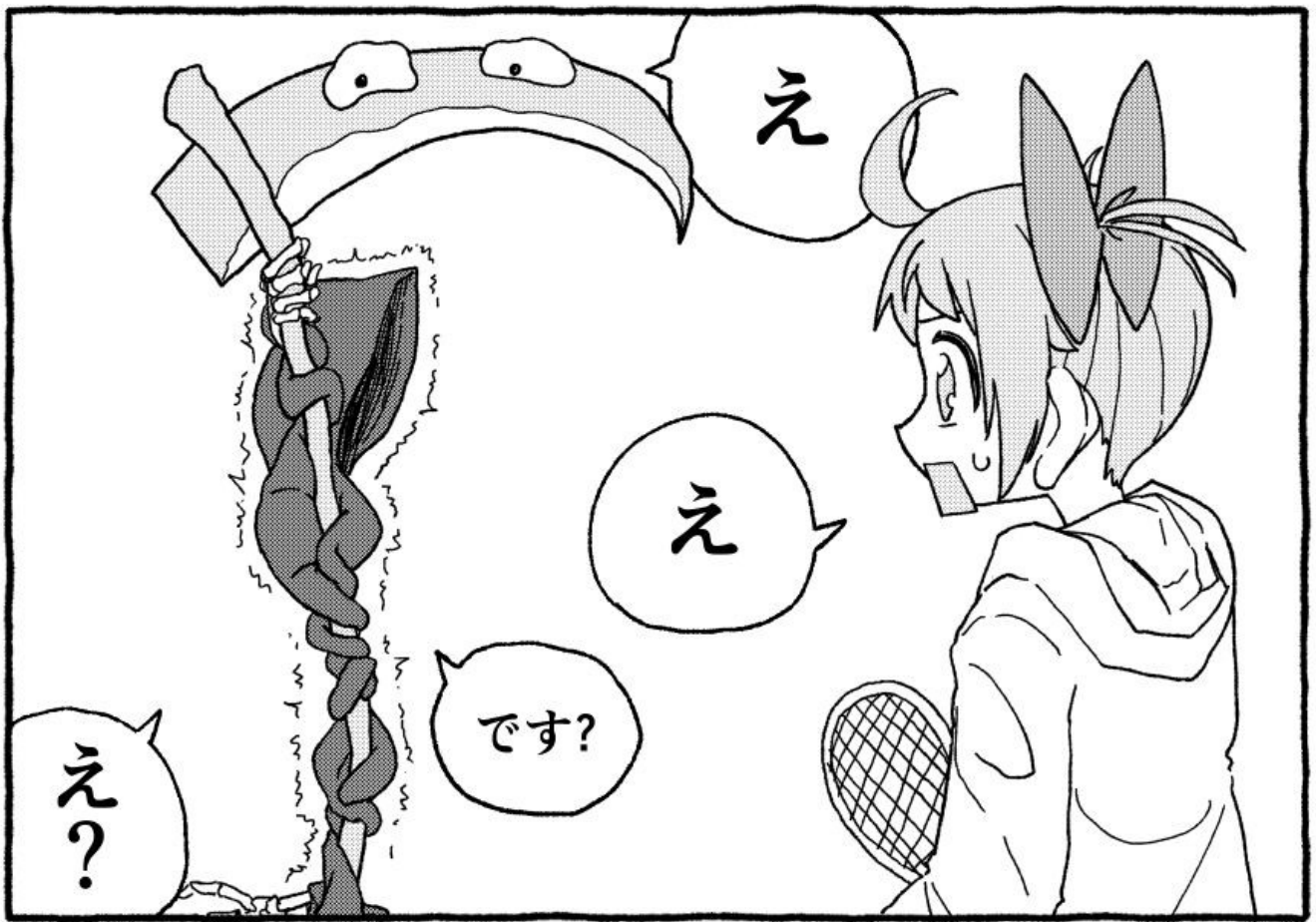
ですー!

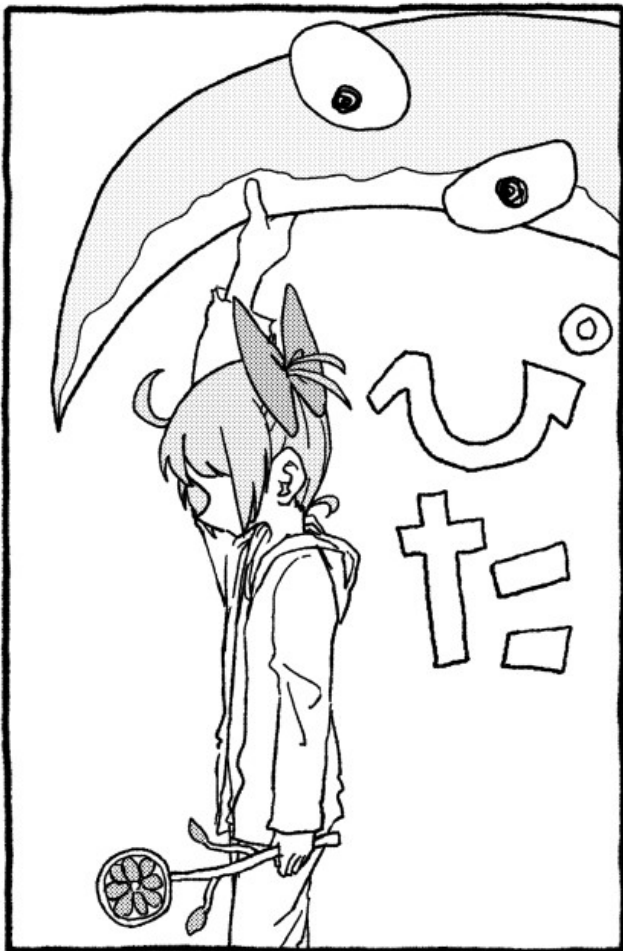
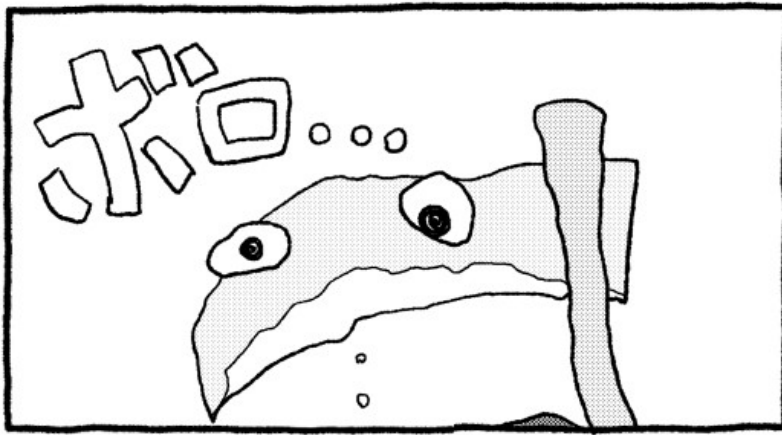












vsキルナンデス

オトナ勝利!

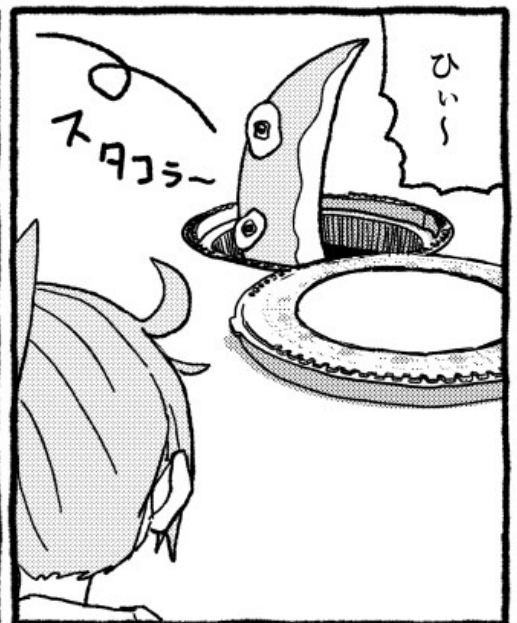
早く帰って

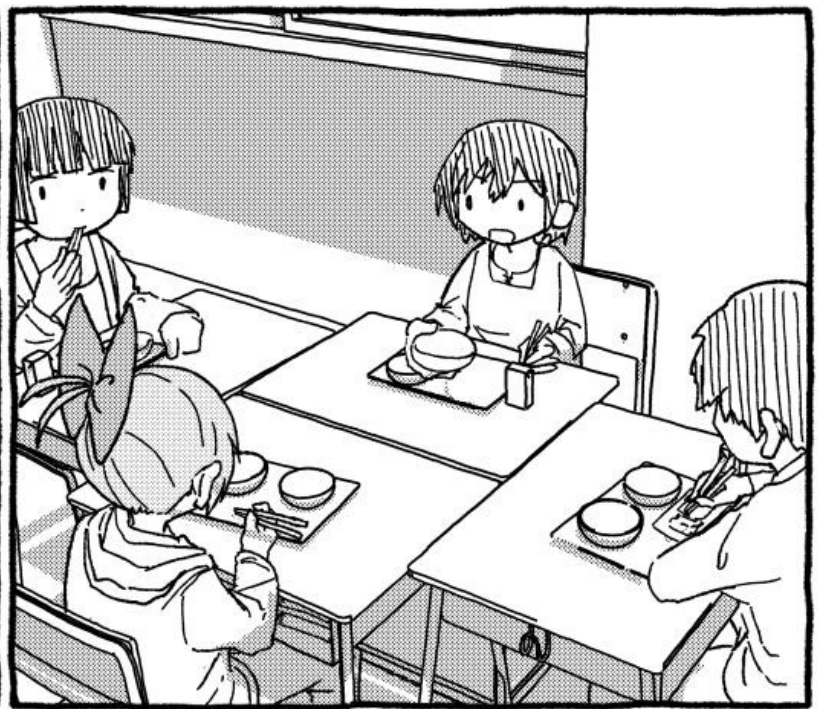
あああああ
折れる折れる
ごかんべんなん

です

仕事で
やっ
だけなん

です...



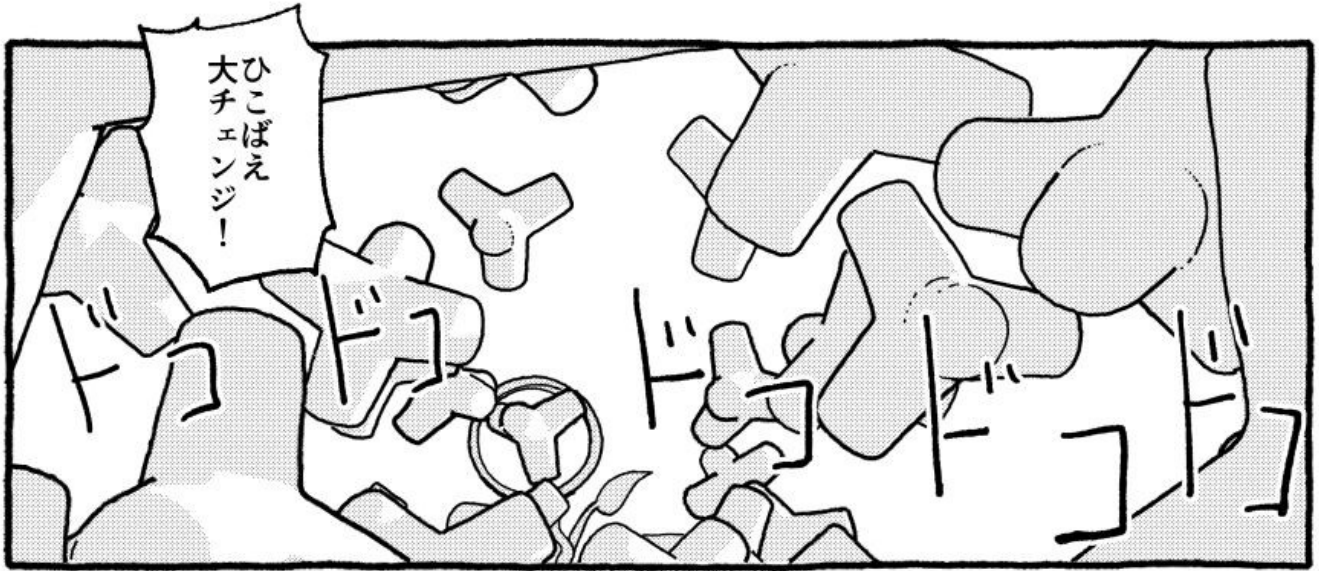


最終回

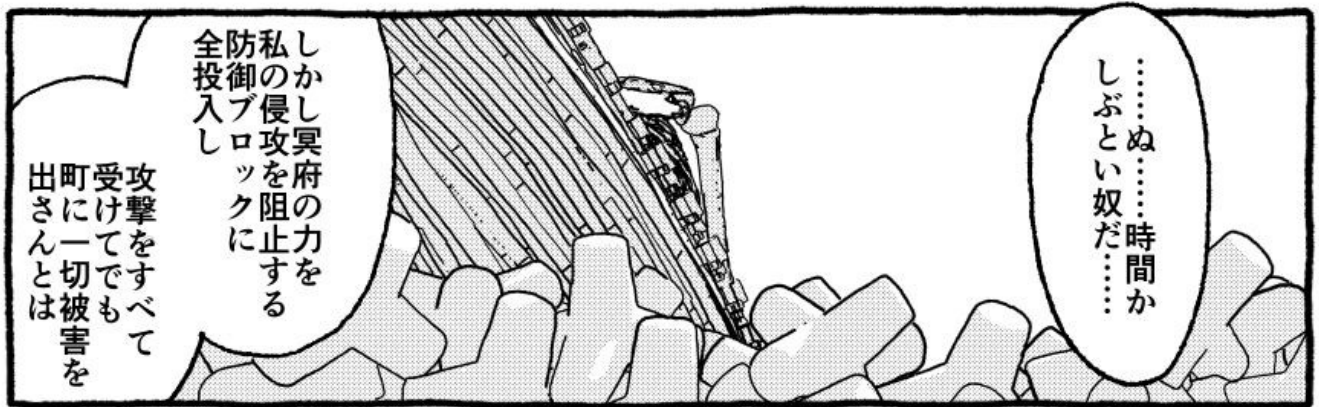
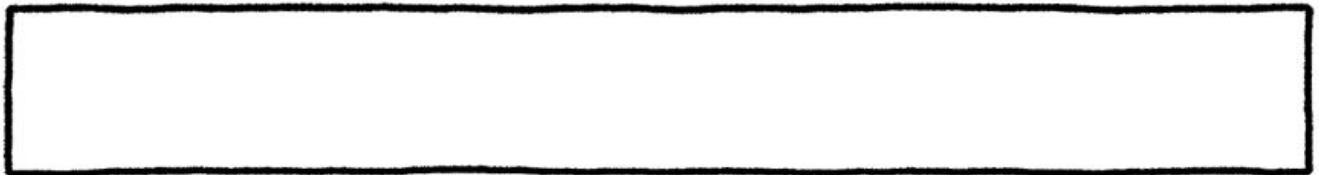
第48話



「せいえき!?!」



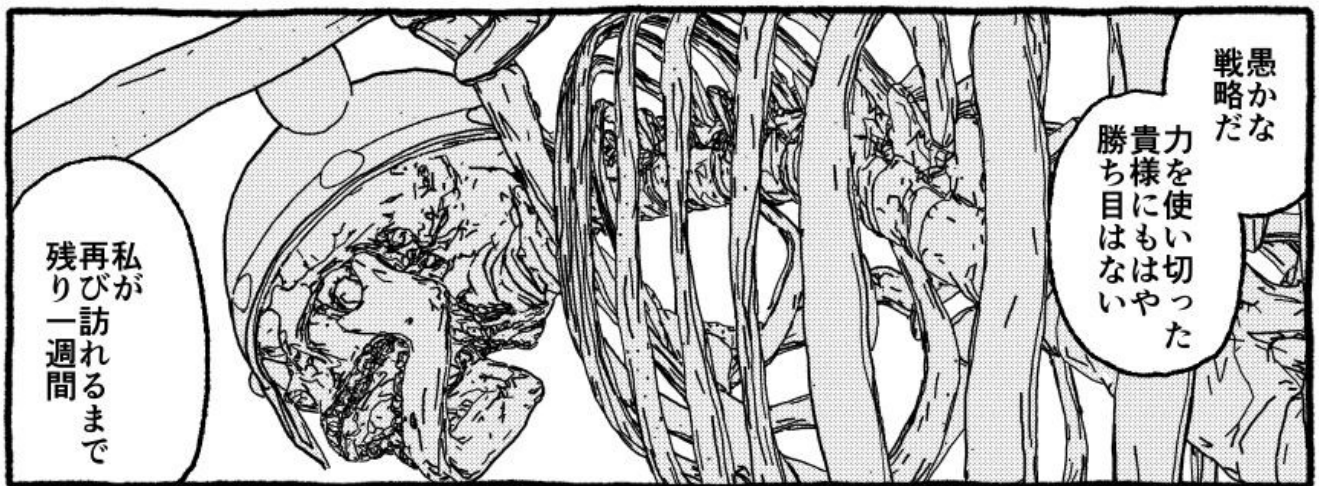
ひこばえ
大チェンジ!



……ぬ……時間か
しぶとい奴だ……

しかし冥府の力を
私の侵攻を阻止する
防衛ブロックに
全投入し

攻撃をすべて
受けてでも
町に一切被害を
出さんとは



愚かな
戦略だ

力を使い切った
貴様にもはや
勝ち目はない

私が
再び訪れるまで
残り一週間

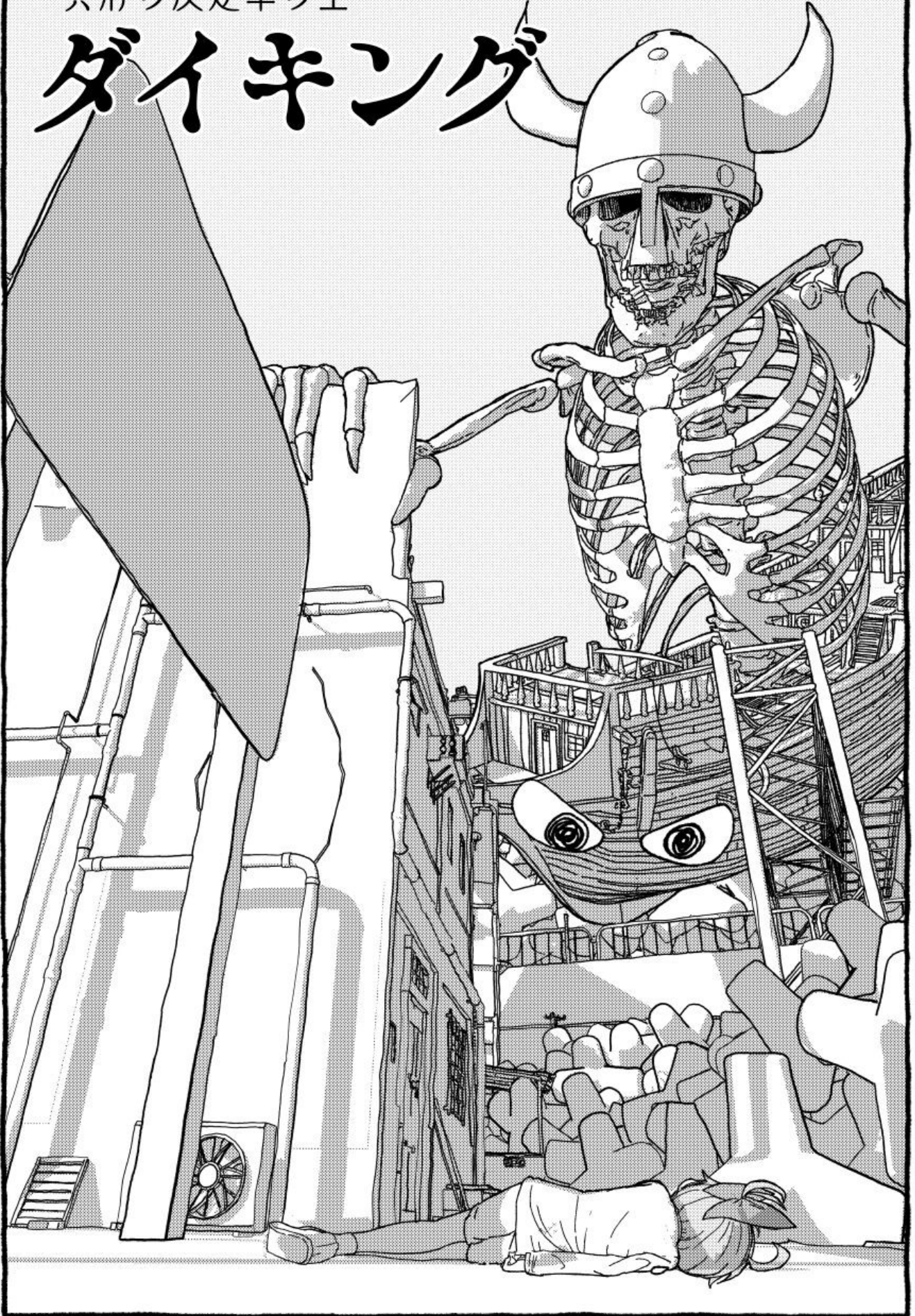


せいぜい
絶望の味を
舐めて
待つことだ……

ハハハ……

冥府の反逆軍の王

ダイキング

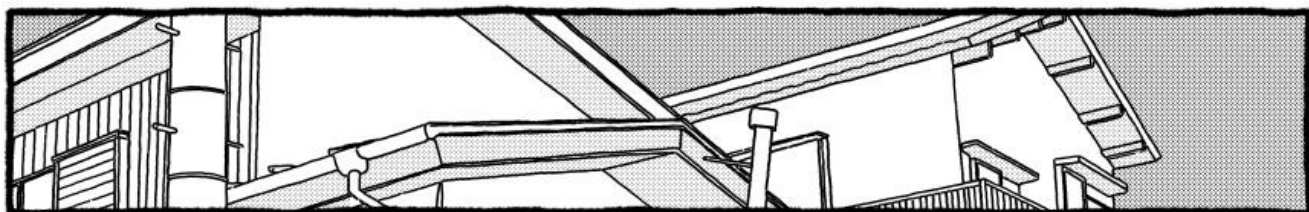




勝てないっ！

……

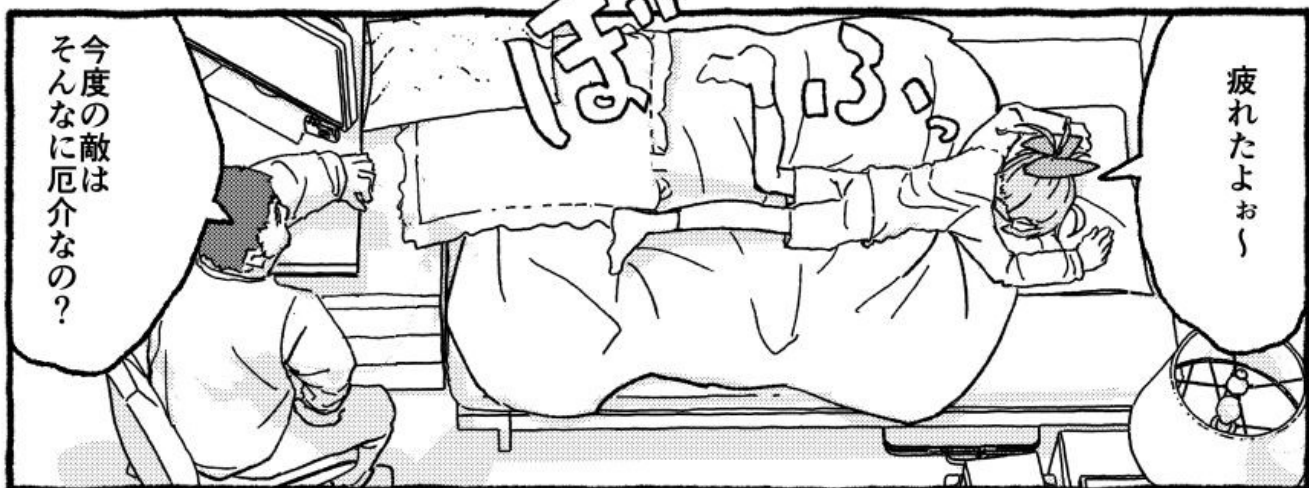
こちらも
方々に掛け合って
みるんよ……

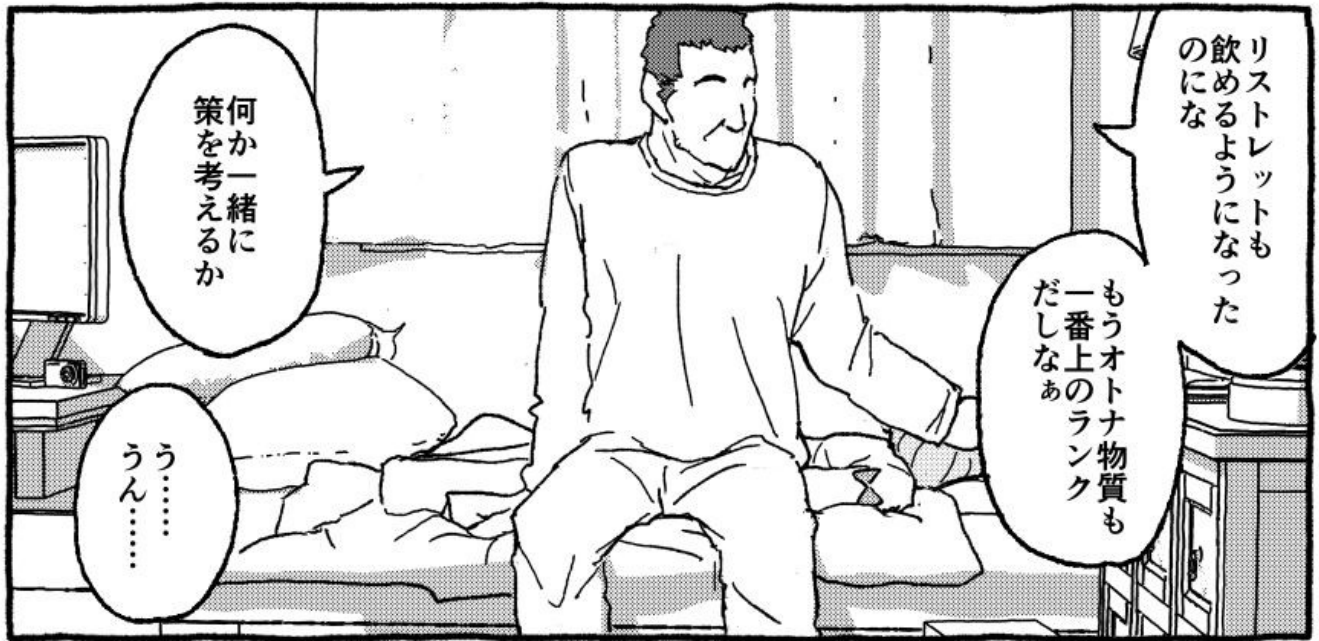


疲れたよお

ほっほっ

今度の敵は
そんなに厄介なの？





リストレットも飲めるようになったのにな

もうオトナ物質も一番上のランクだしなあ

何か一緒に策を考えるか

うん……
うん……



精兄ちゃん……



ほろにが……でもおいしい！これなに？！

それはキャラメルマキアートっていうやつ

あつこれが……！

エスプレッソにバニラフレーバーシロップを溶かしたらそこにキャラメルソースをトッピングしたものなんだ

そしてリストレットっていうのはエスプレッソを倍の濃さで抽出したものなんだよ

次に冥府から敵が来るのは七日後なんだよな？

うん……うん



じゃあ今日から毎日それ作ってやるから

ほんと？！

でもミルクとシロップとキャラメルを少しずつ減らしてエスプレッソを少しずつ濃くしていくぞ

七日目にただのリストレットになるように調節するから

それでなんとか飲めるようにしよう

なるほど！なるほど！

——という経緯で
リストレットを
なんとか飲める
ようになって

パワーアップ
してピンチを
凌げた…

精兄ちゃんは
いつも助けて
くれるのに……
隠し事したままじゃ
やっぱりダメ……！

どうした
ひよこ

精兄ちゃん……

私……前に
リストレットが
一番上のオトナ物質
って言ったけど

実はその上に
もう一つあるの！

知ってたよ

えっ

っていうかまあ
何かまだありそうな顔
してたのは気付いてた
っていうか……

えーっ！

でも言わないのは
それなりの理由が
あるんだろ
それかよっぽど
きついものか……

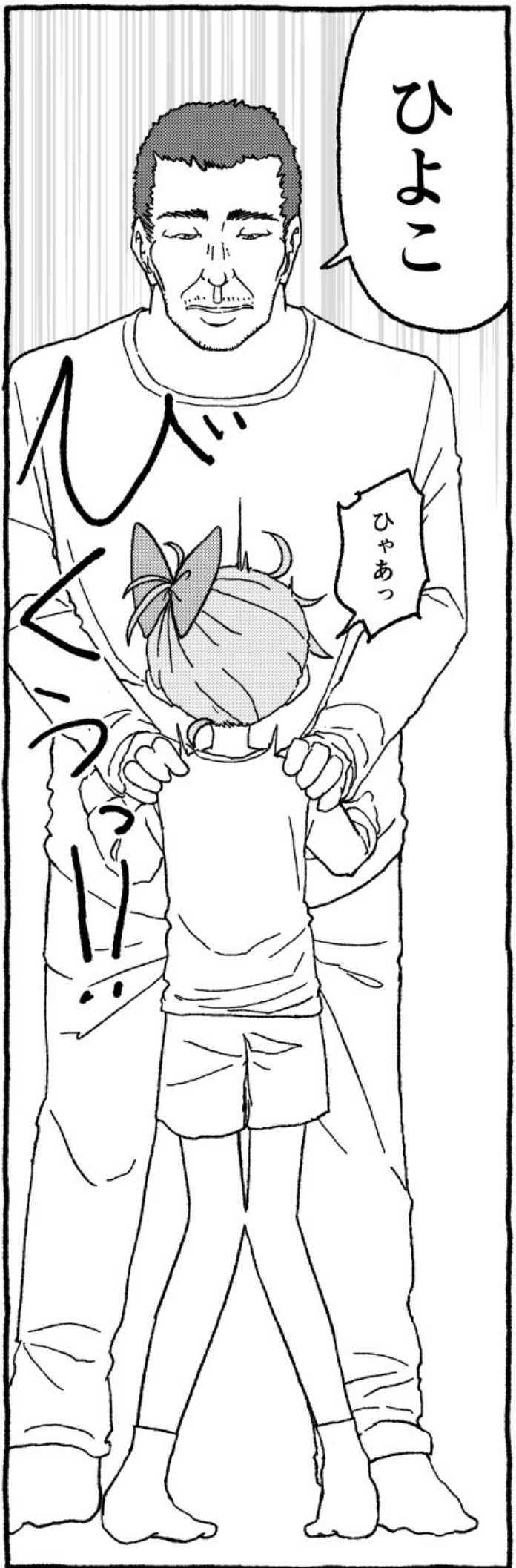
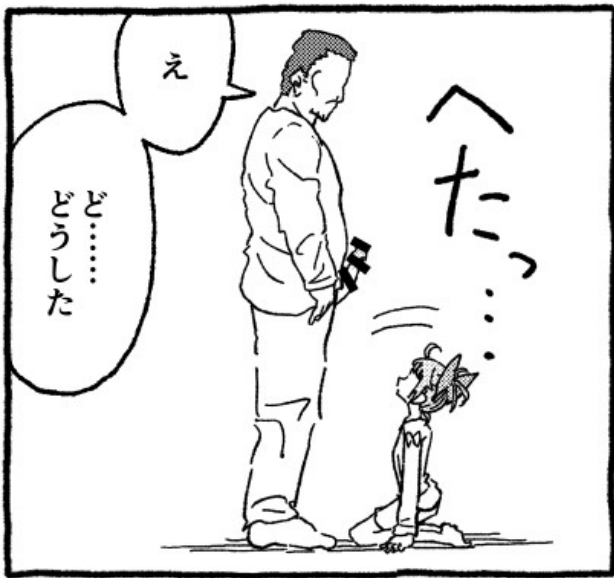
まあ……
挑戦するかどうかは
別だから
教えてみてよ

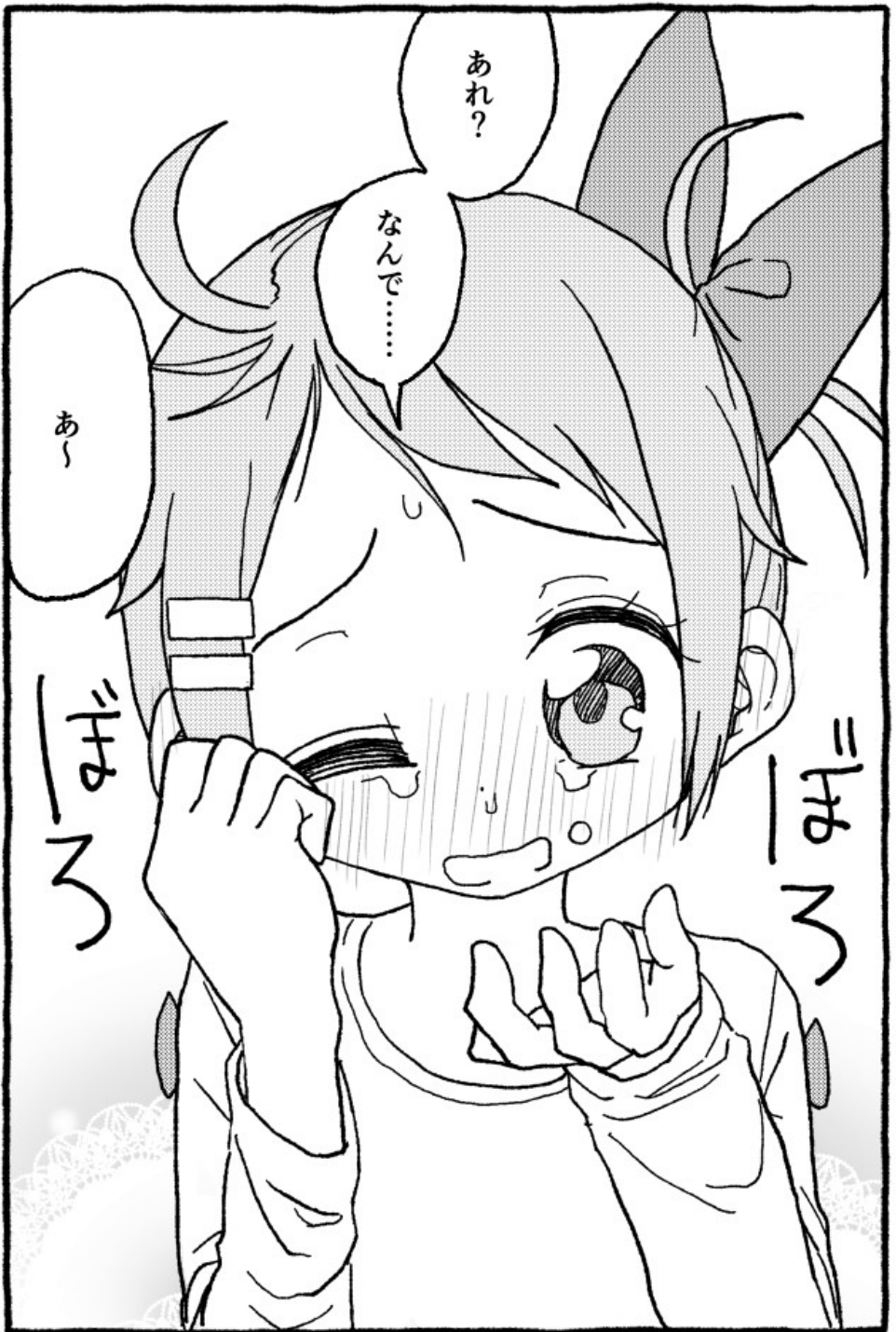
うん！

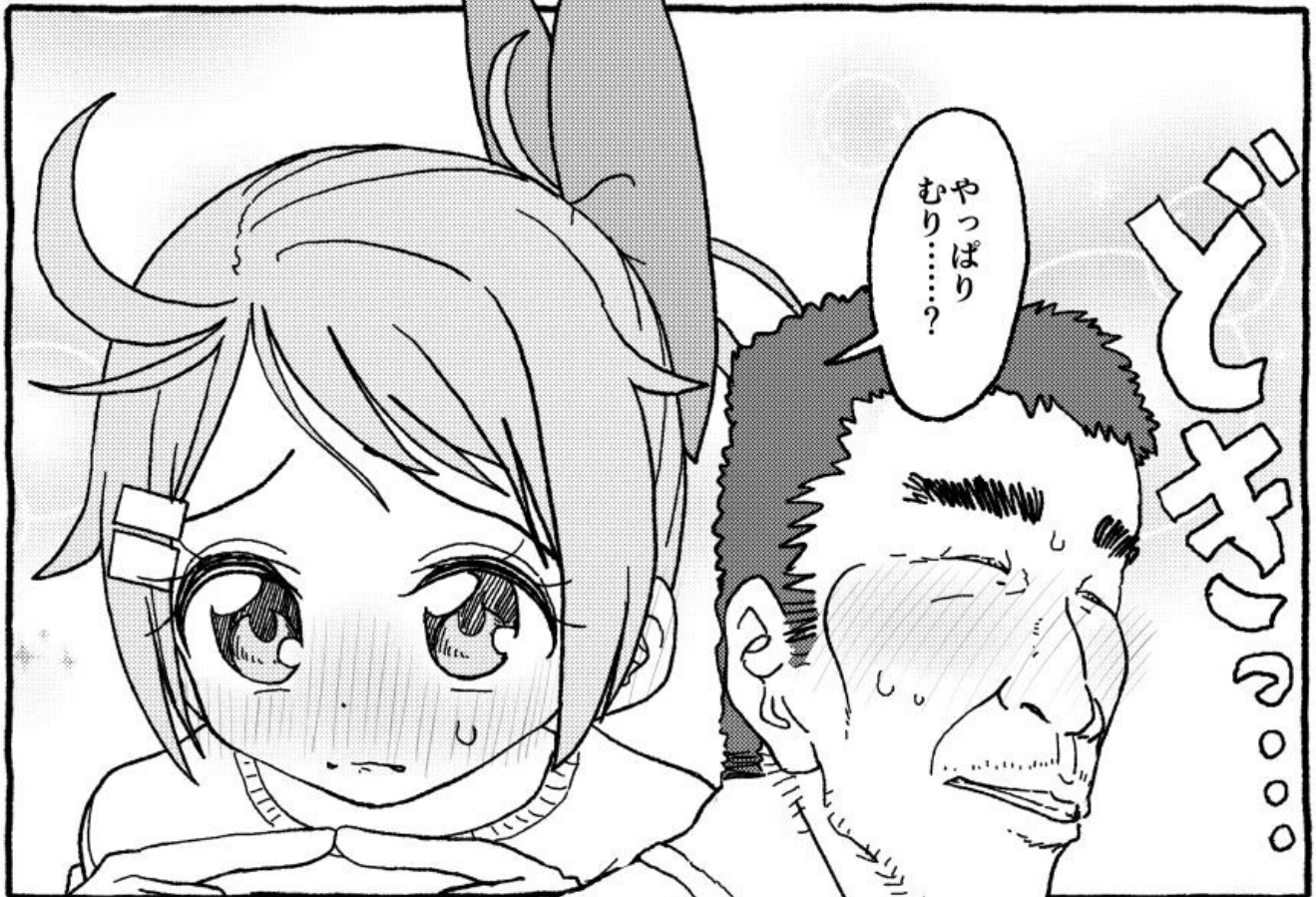
そのお……

えっとね……

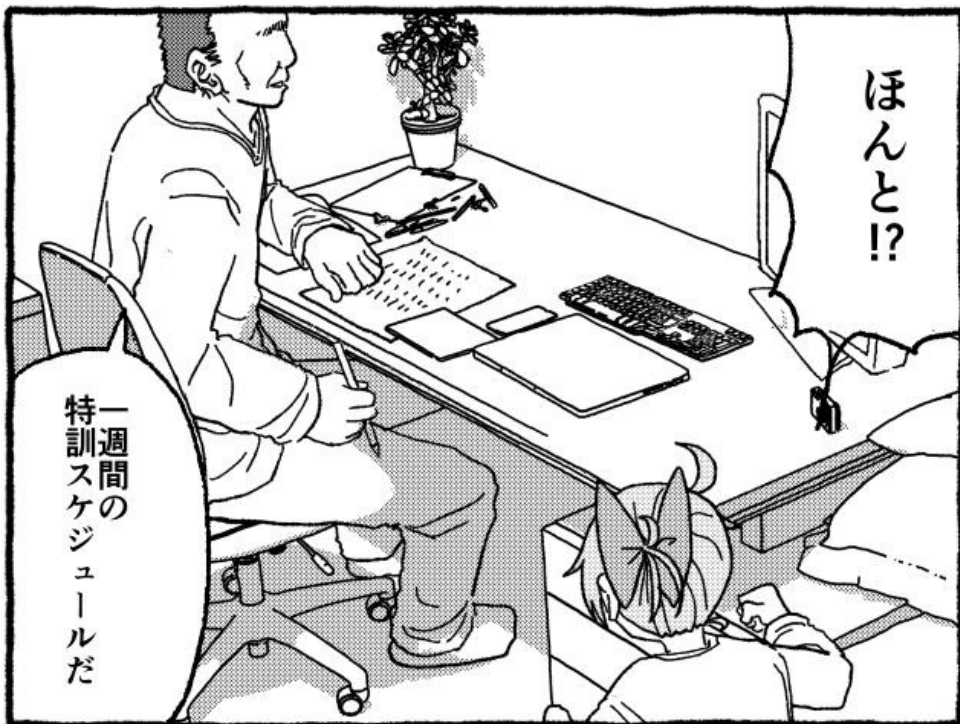




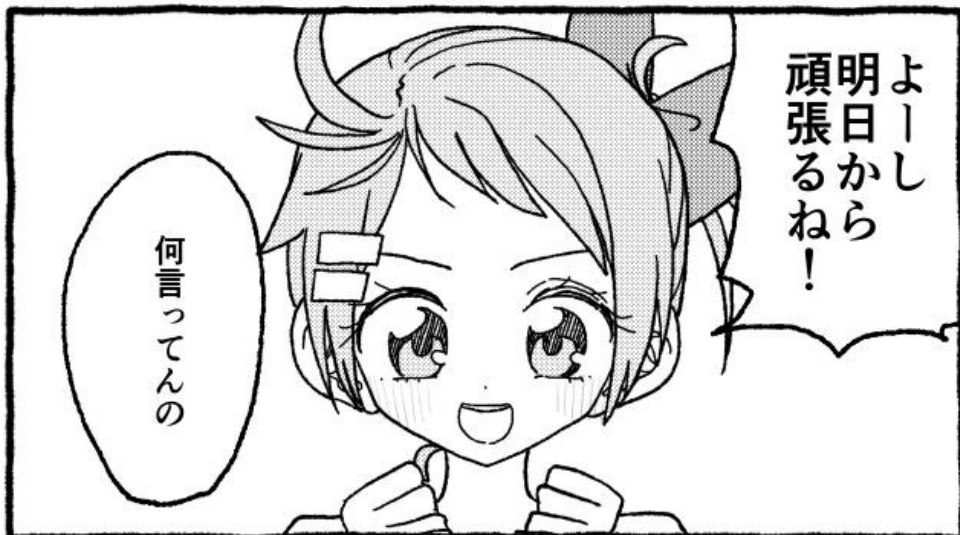




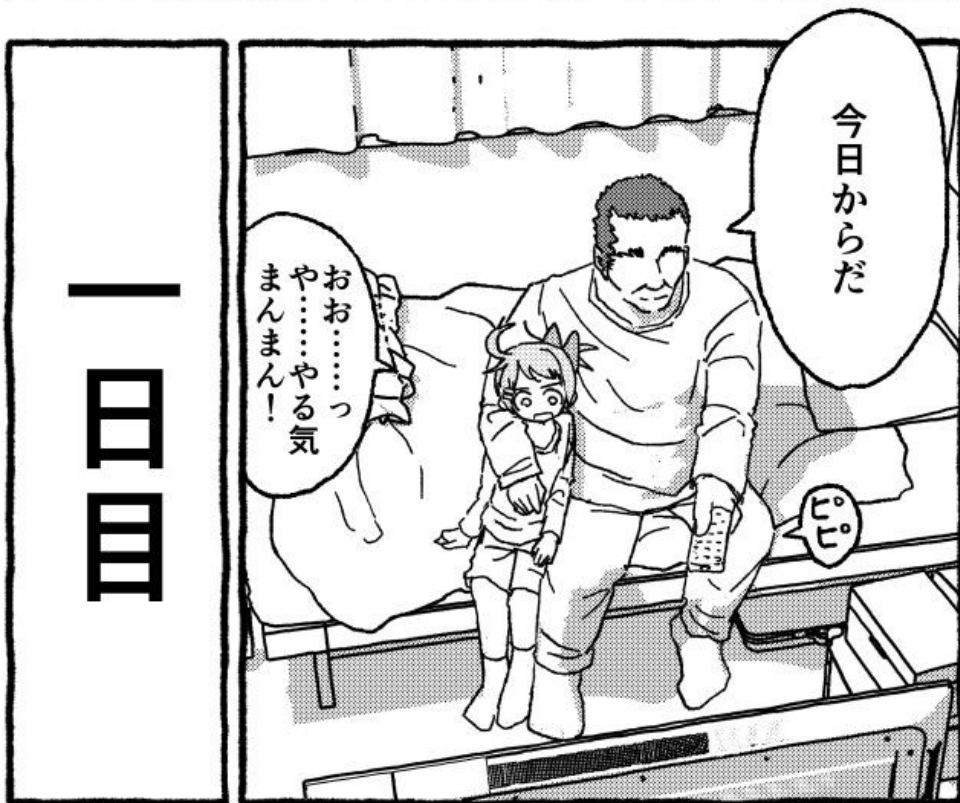
一時間後



一週間の
特訓スケジュールだ

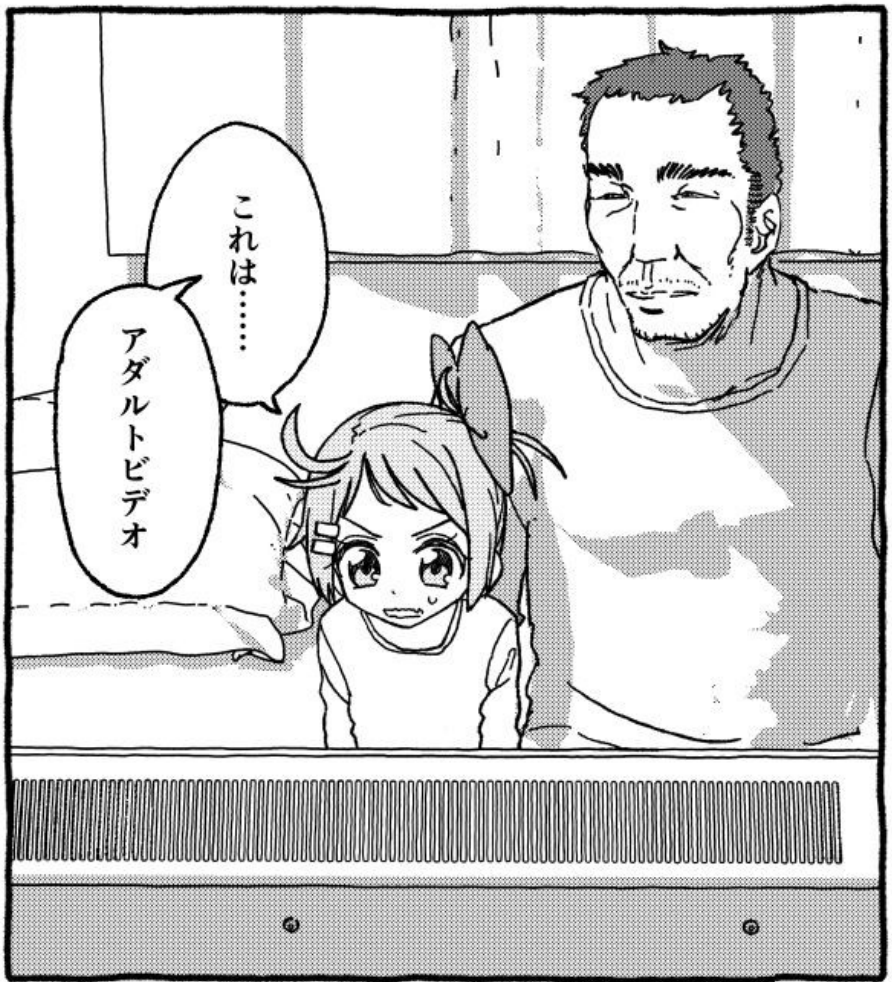


できた



一日目





一時間後

じゃ
また明日ね

今日見たのは
結構気合いの入った
ニッチなドラマ仕立ての
精飲ものでかなり刺激
強かったし

いま頭の中
ぐちゃぐちゃだと
思うけど一日しっかり
反芻して頭整理して
きてね



うん……

すごかった……

ゴキーン

オトナって
あんなこと……

二日目

特訓二日目！
あがって

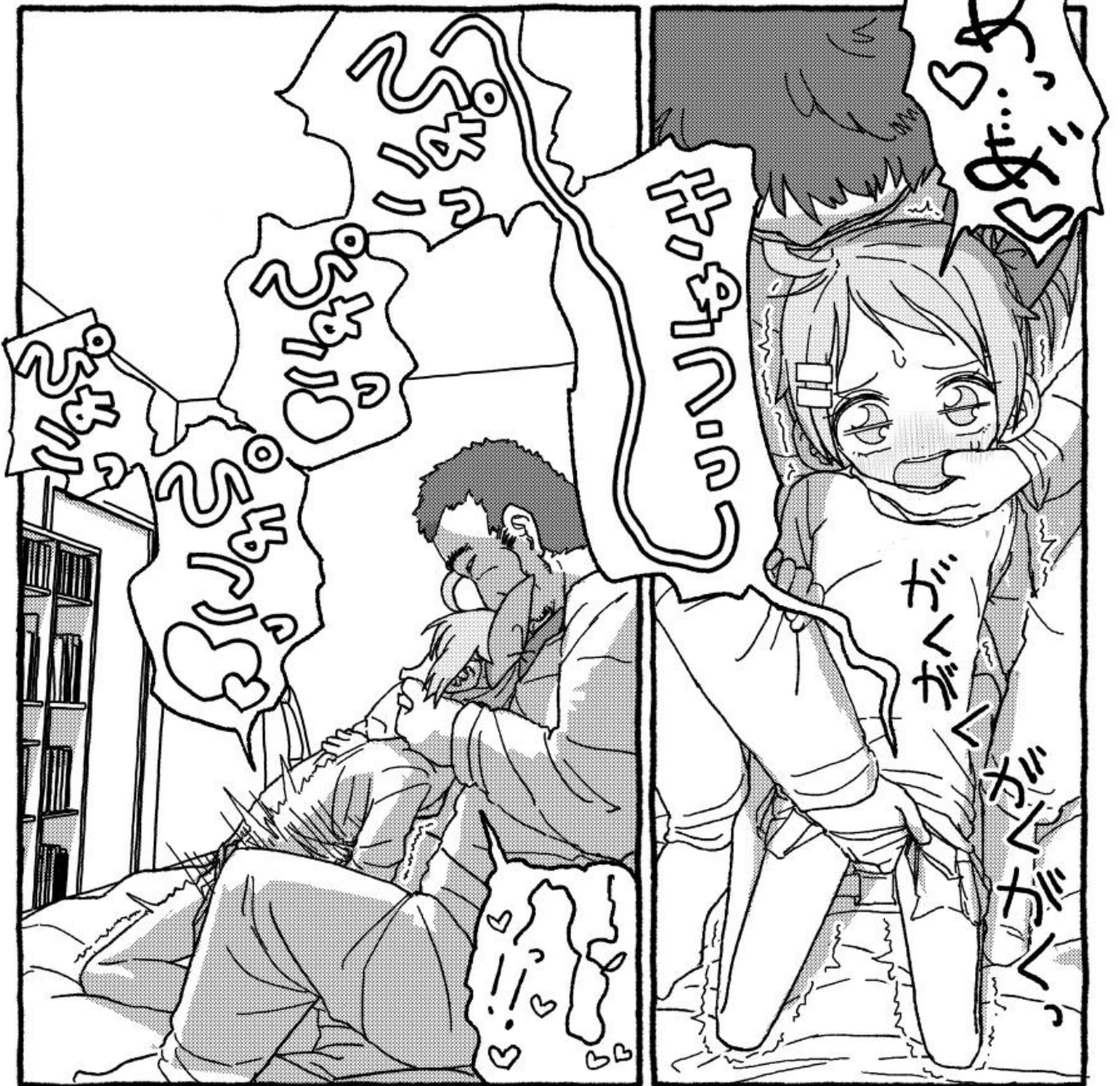
どう？
一日経って



おじやましましたゆ

……昨日と顔
いっしょじゃん





.....



ん……今の
腰びよこびよこ
してたの
イってかな？
あったのほいな……

ちよつとこいつ
ちつちやすぎて
よくわかんないな

はー♡

あ……♡

はー♡

はあ

♡

三日目

今日は
口内射精の
予行演習な

ん……

口の中に
あつたかい液体
勢いよく出るの
経験しとくぞ

舌でどう
受け止めるか
考えとけ

どきどき
どきどき

どきどき
どきどき



いくぞ
むせるなよ

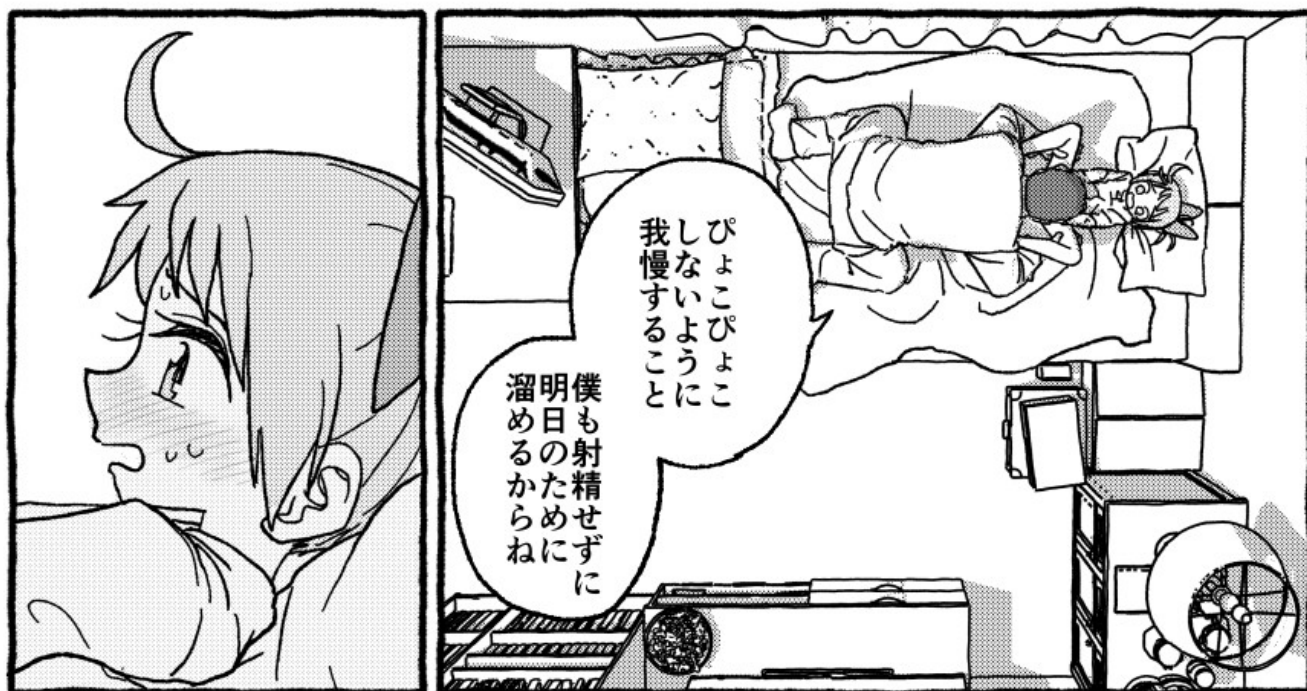
ひゃい……



四
日
目



六日目



七日目朝

ちゅん

ちゅん
……

ひよこ！
知らないよ！
なんよ！



とうとう
決戦の日だ……
来ちゃったんだ

今からわたし……
口内射精
されるんだ……



戦いはもう終わり
君の勝ちなんよ！
冥府の狼藉者は
もう来ないんよ！

また改めて
お礼に来るから
それじゃ！

へー……
……って



祭事とか事務とかで
すぐ戻るけど
一刻も早く
伝えようと思って
抜けてきたんよ

どっ
どういうこと？



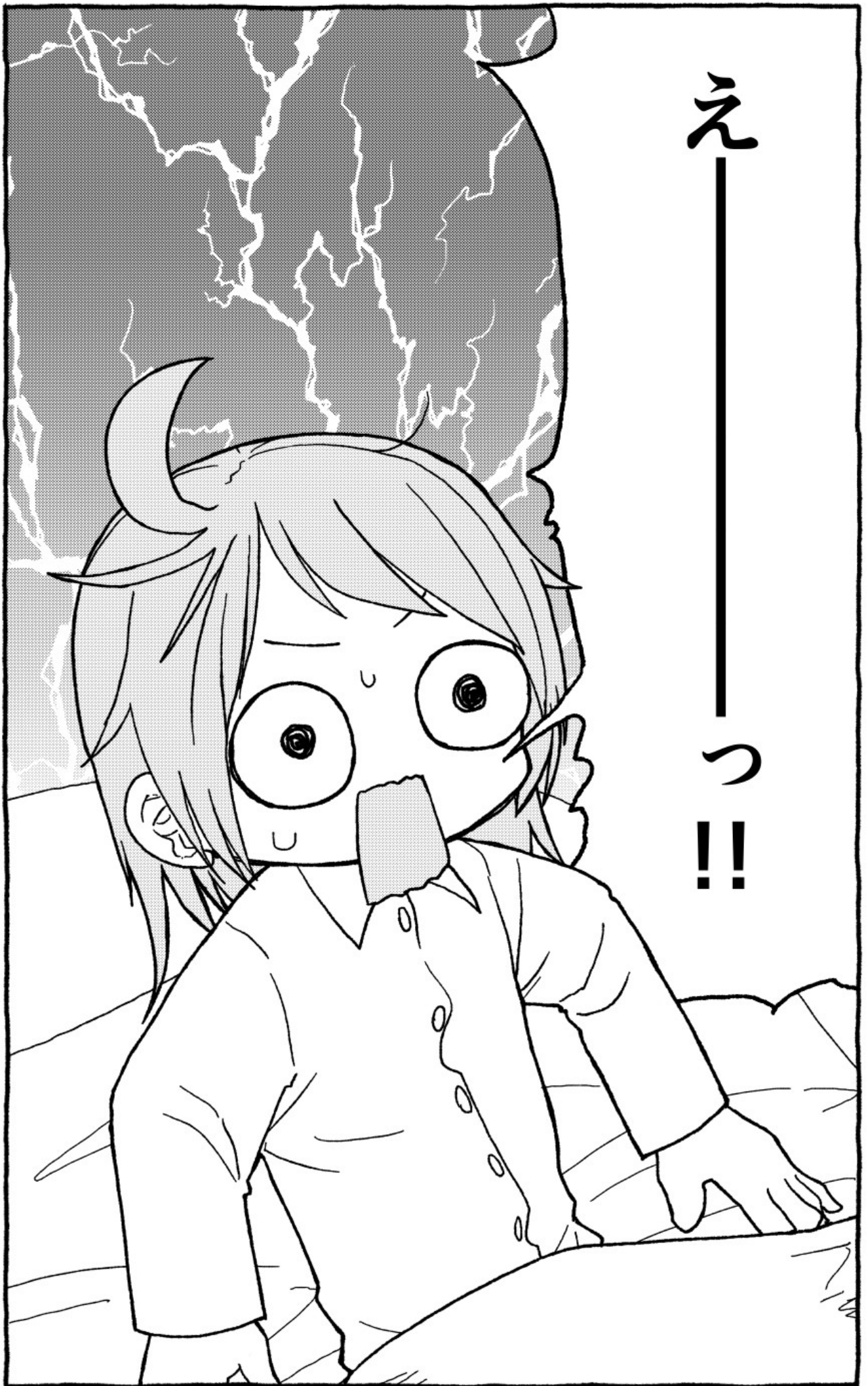
何で私の部屋にいるの——っ!?



君の身を挺して
ダイキングの脅威を
捌ききった勇氣に絆され
特別な予算が組まれ
冥府の門が完ツツツ壁に
修復されたんよ

そうなんだ

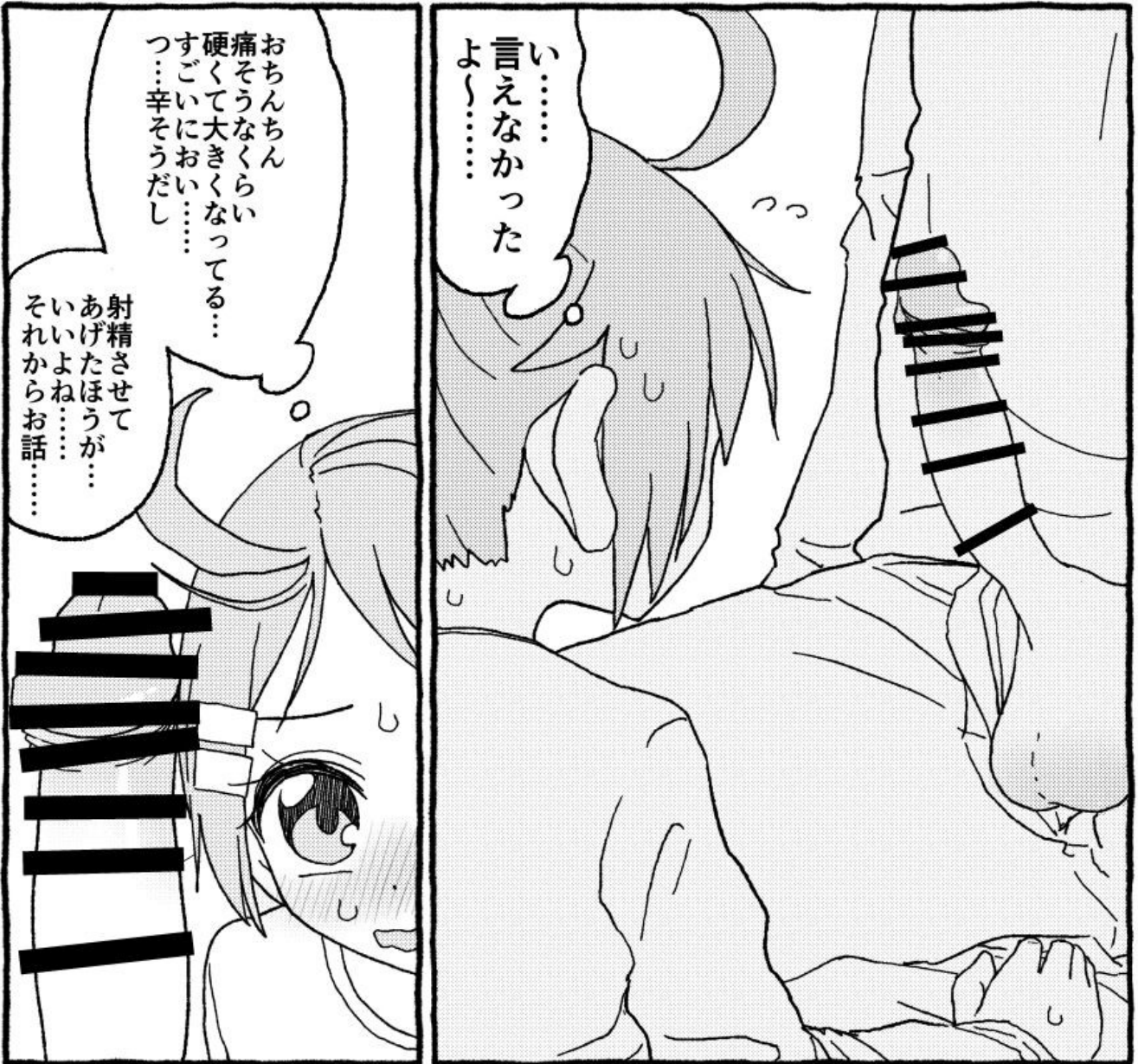
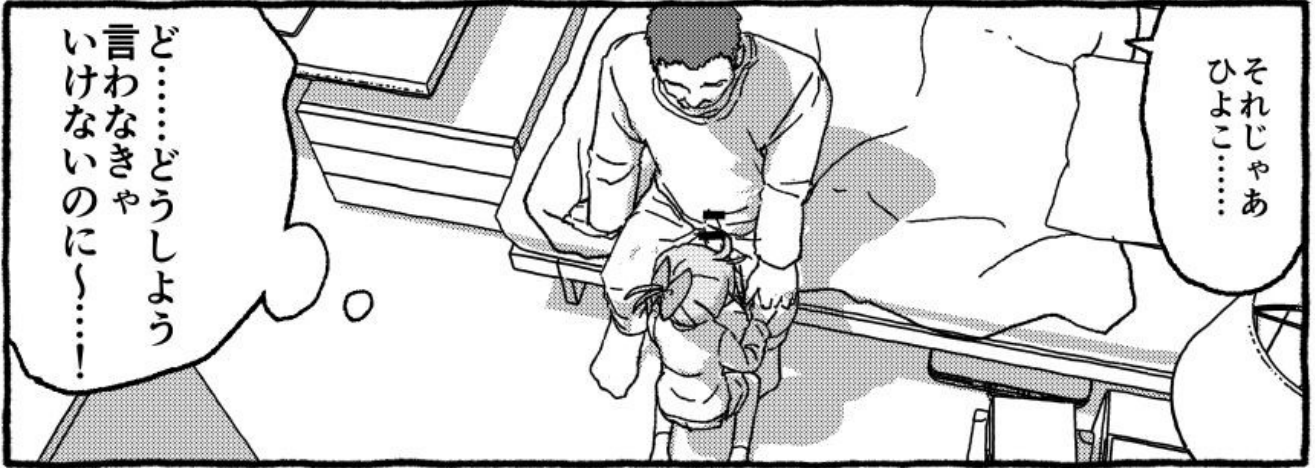
って



え

う

!!





あー忙しい忙しい
お待たせなんよ!
改めてお礼を言い
きたんよ!

あれ?
何してるんよ
伝わって
なかつたんよ?



……ひよこ
一年間ほんとうに
ありがとうなんよ

感謝するんよ
時間を
稼いでくれて



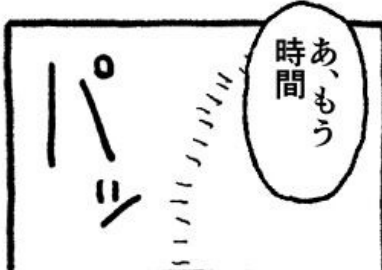
あ、協力者の方なんよ?
あなたにも感謝
するんよ。もう
戦いは
終わったんよ
オトナ物質ももう
必要ないんよ!



え?



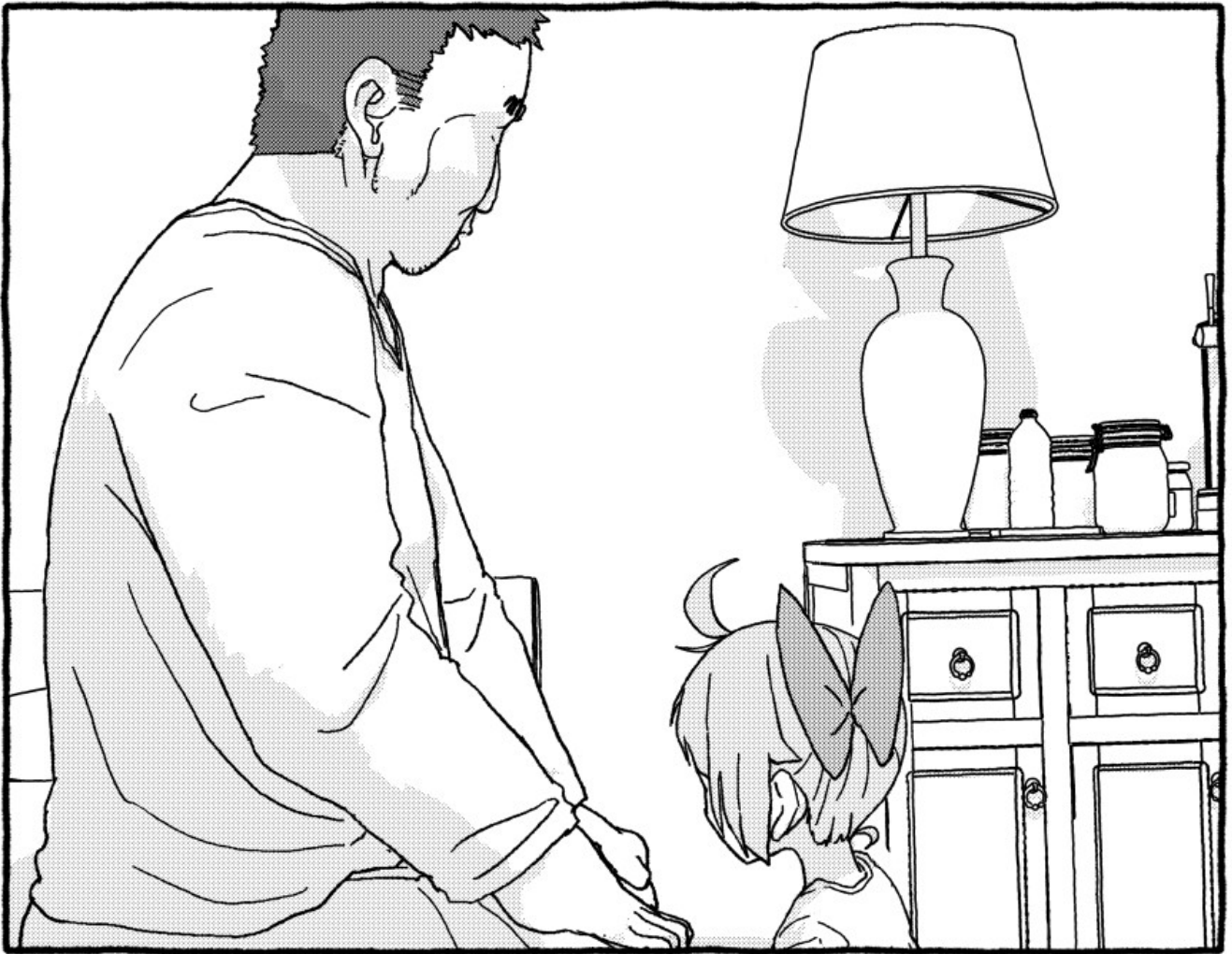
契約したのが
君でよかったんよ

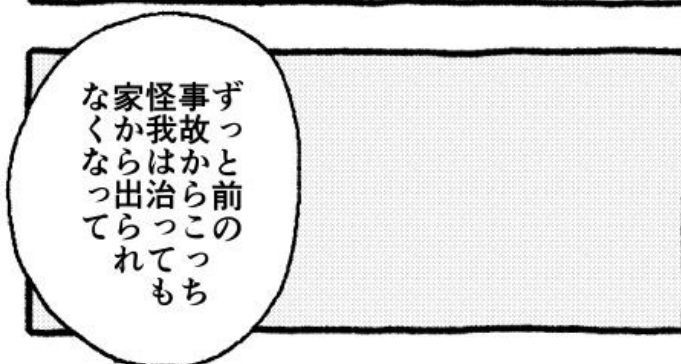


あ、もう
時間



え?





ベッドから出ることも
体を起こすことも
しんどくなつて

そのまま時計が昼を
指してるのを
見る度に焦燥感で
叫びだしそうで

一階から聞こえる
昼の番組の音にも
耐えられなくなつて
録画したポンキッキを
夜まで繰り返しみて
息が止まることを
凌いでたとき

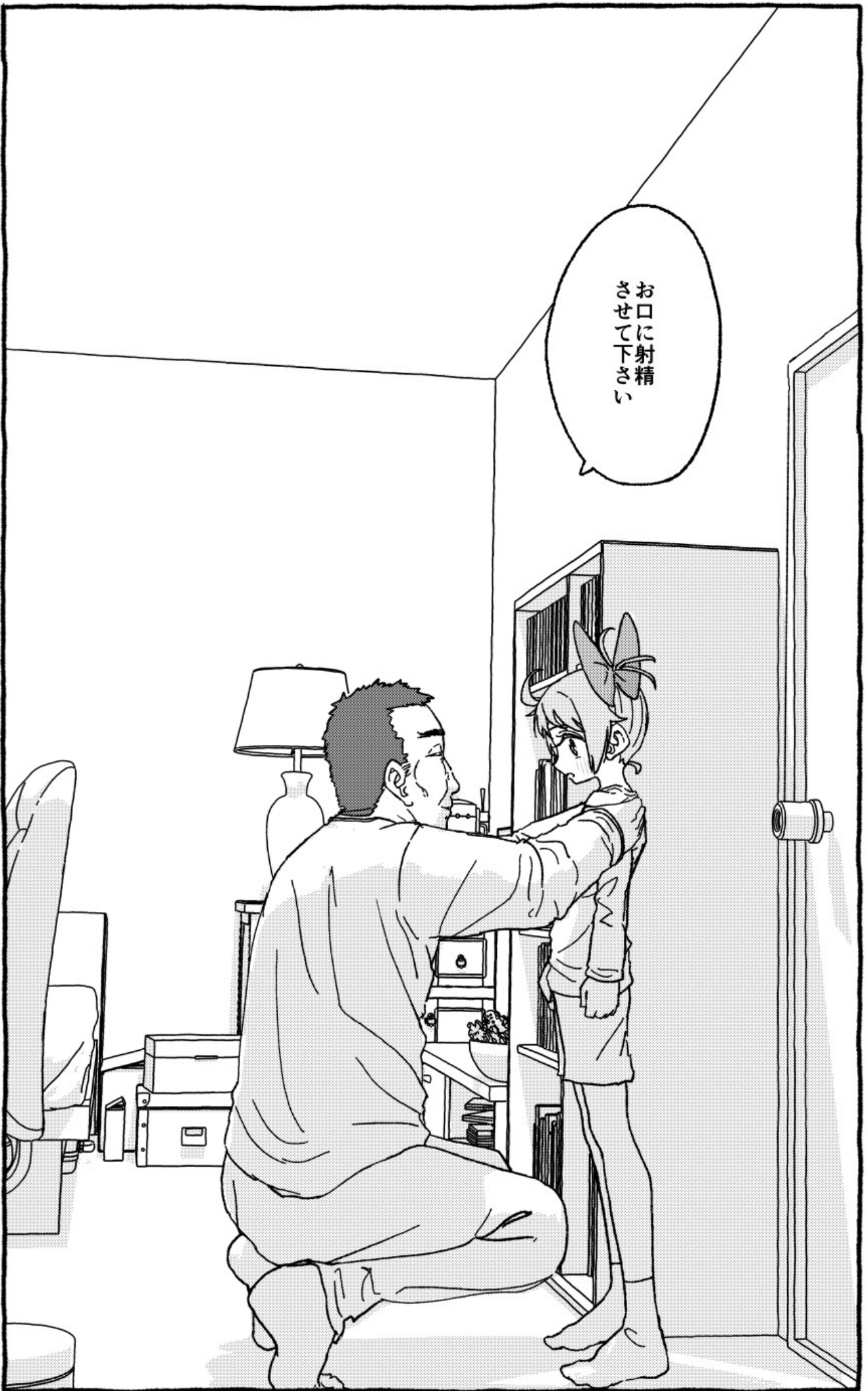
お前がいて
助かった！
今はもう大丈夫

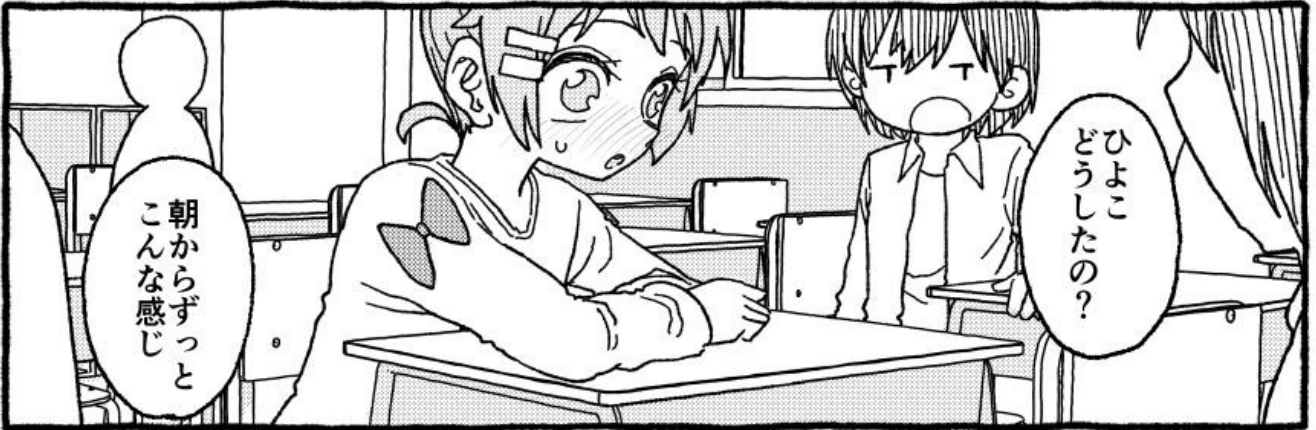
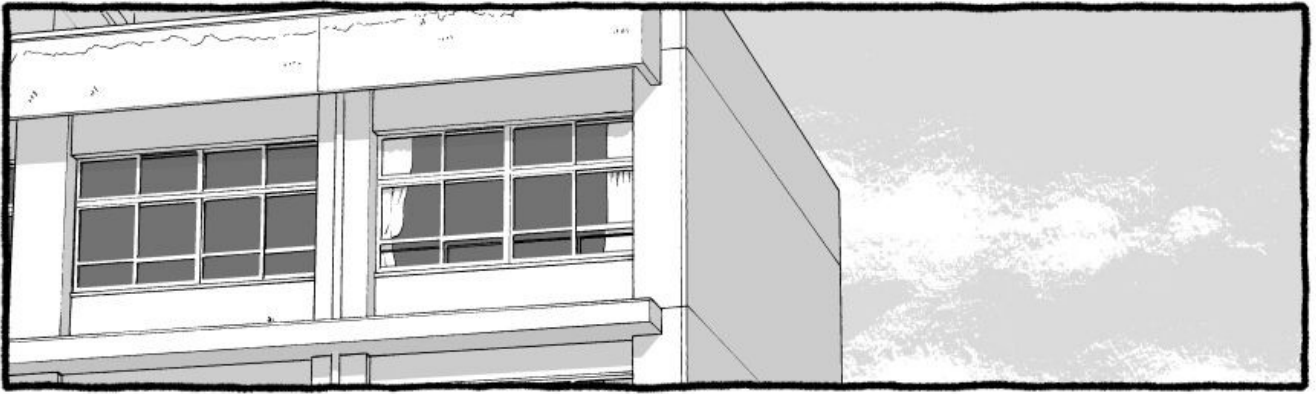
いつか暮らして
一緒に暮らして
くれないか

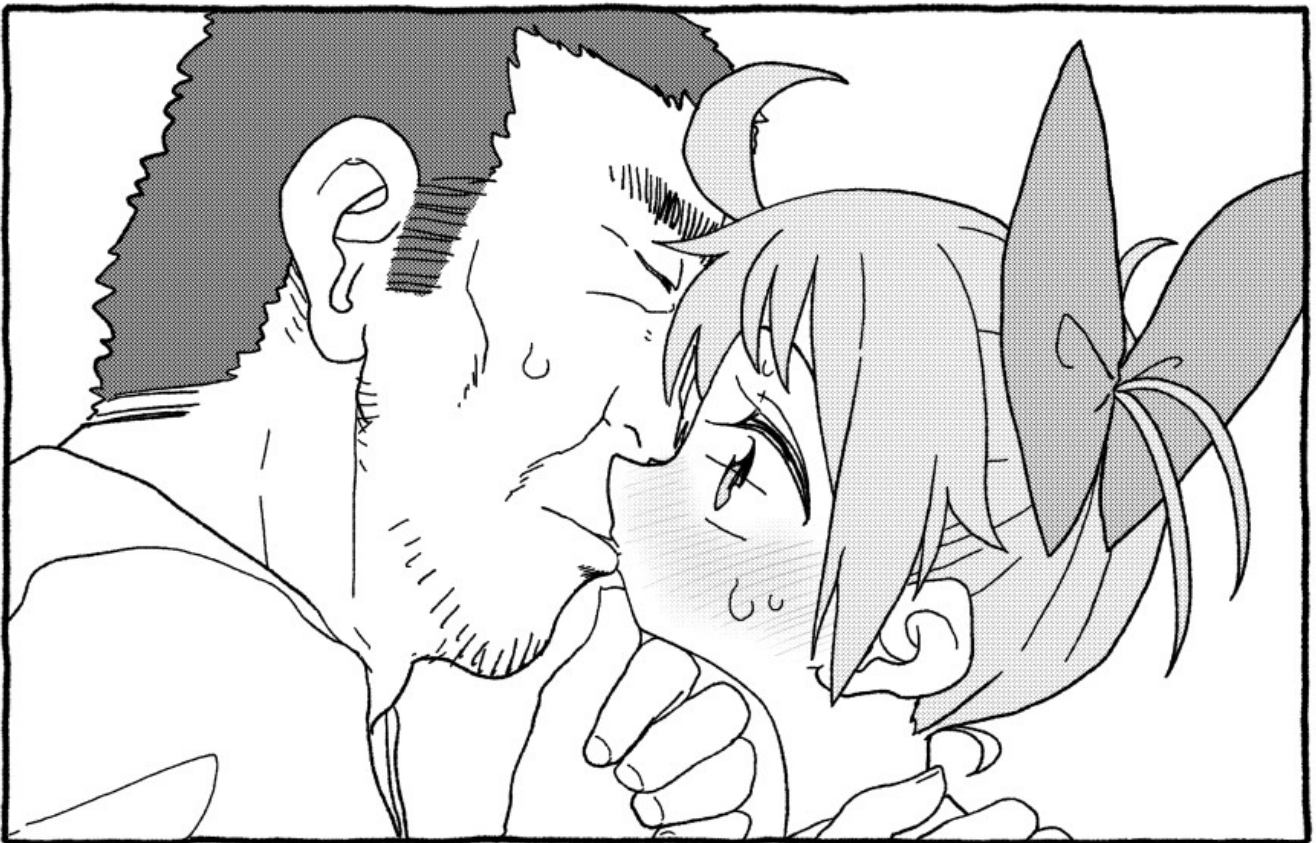
そうできるように
頑張ってみる。

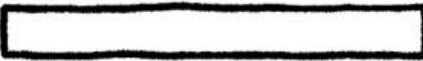
お前が好きだ
結婚を前提に

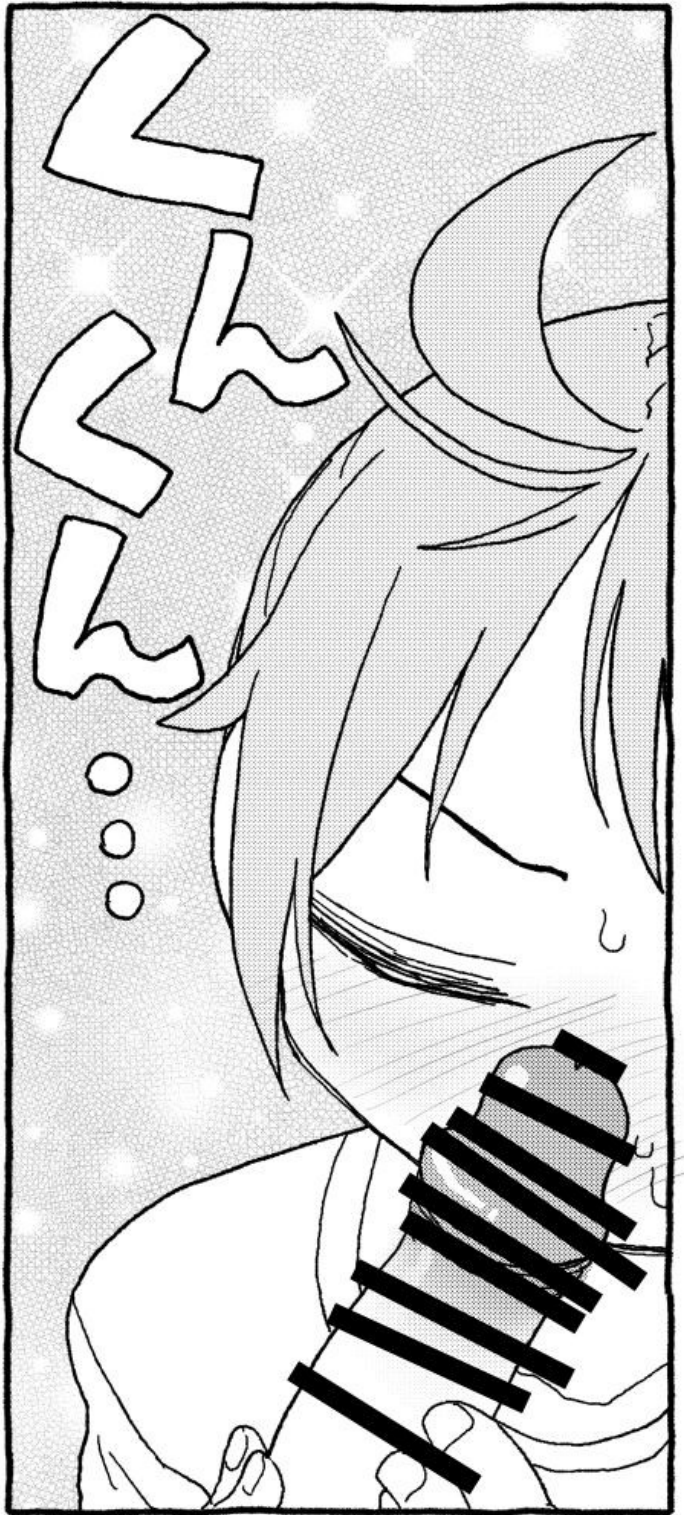
お口に射精
させて下さい

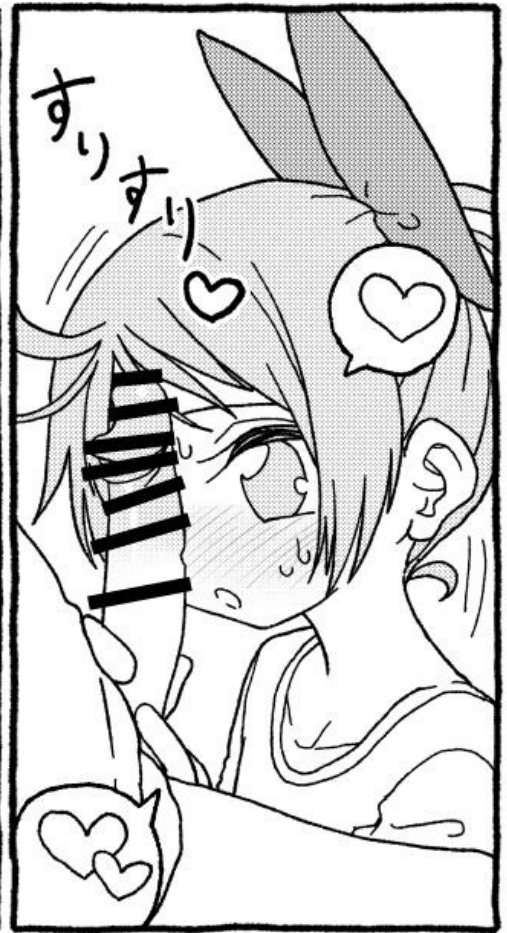




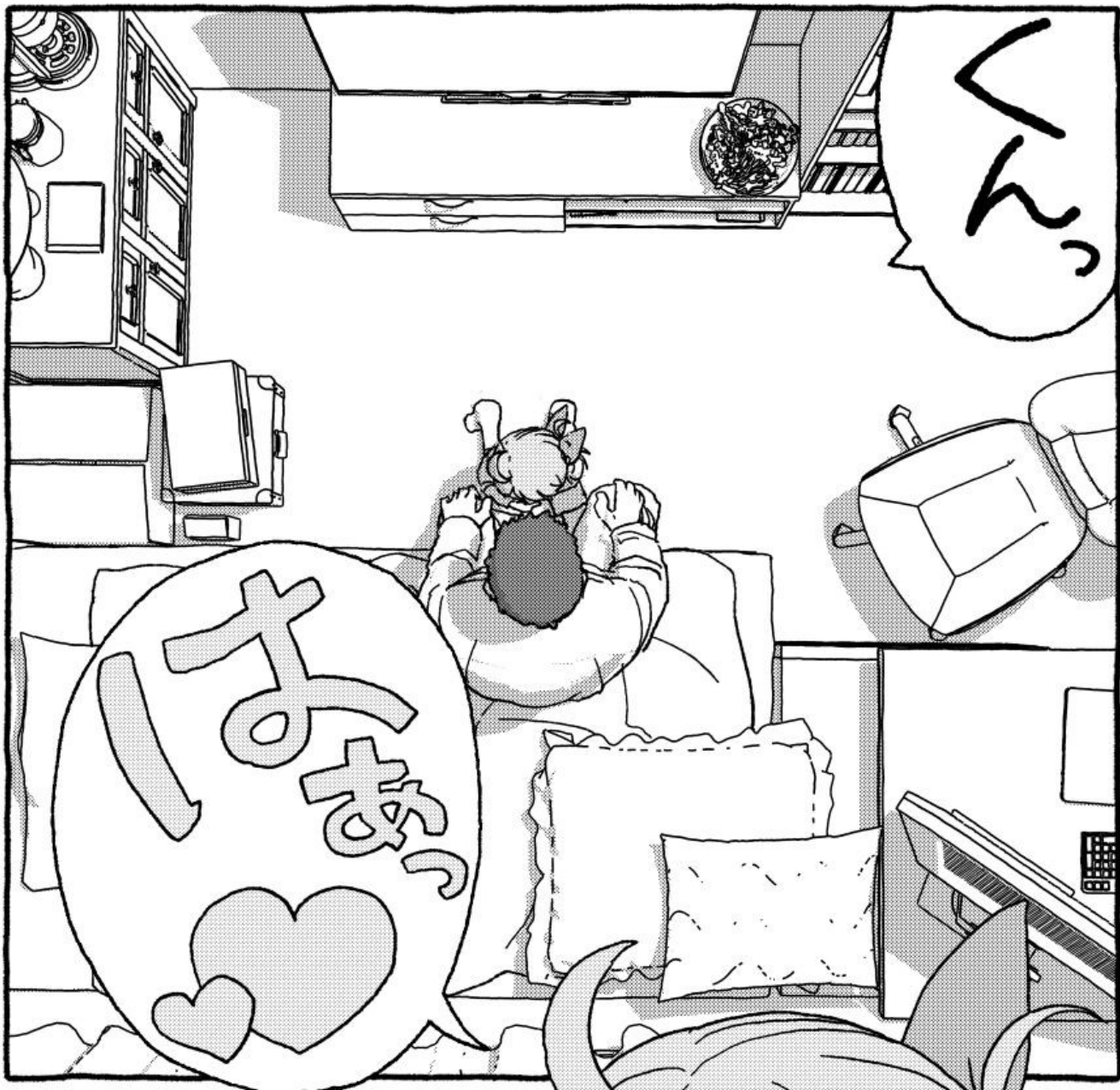


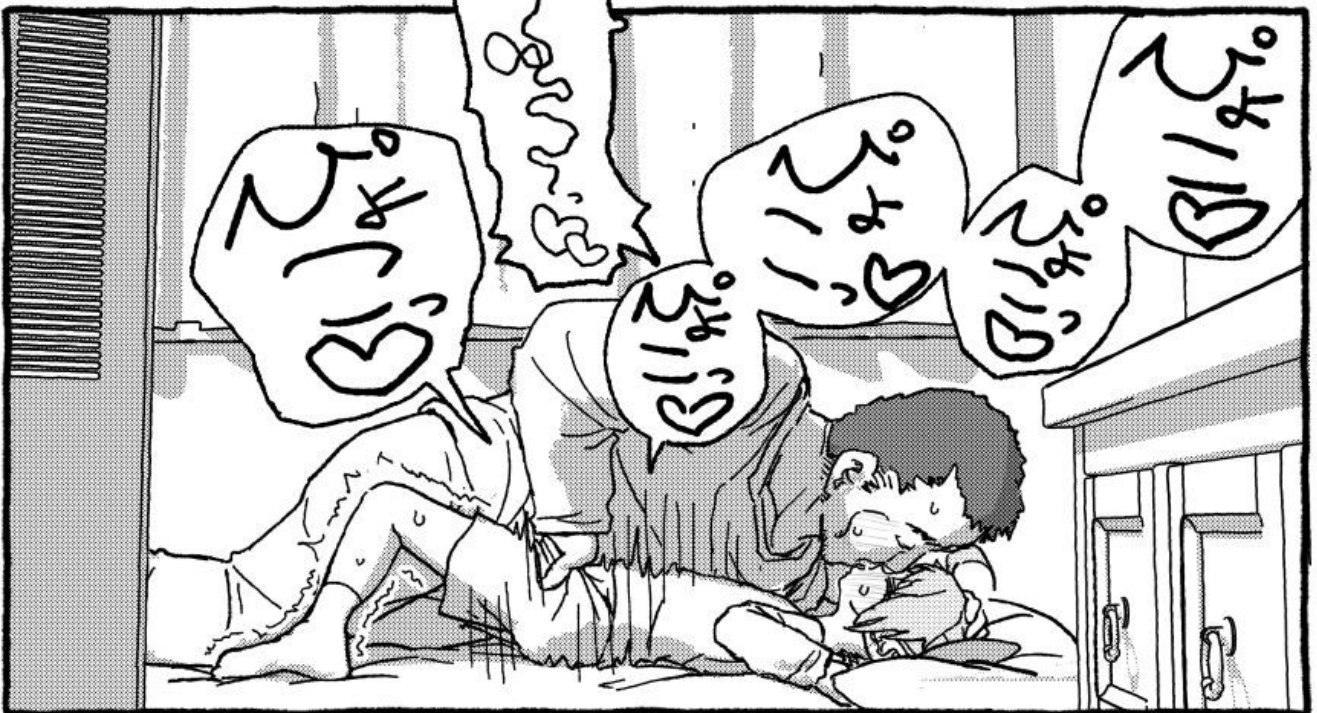
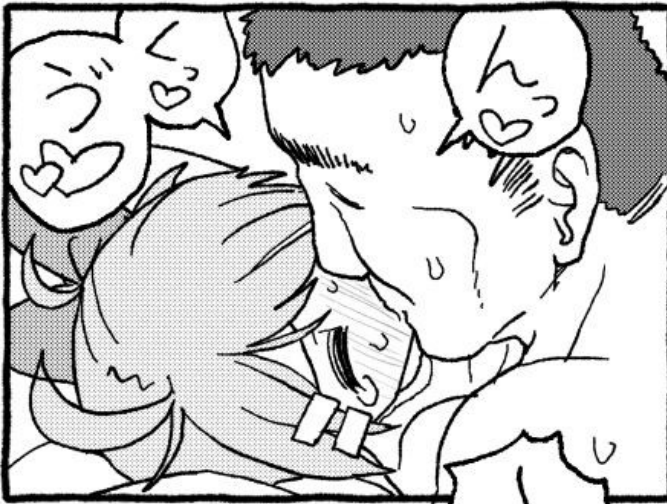


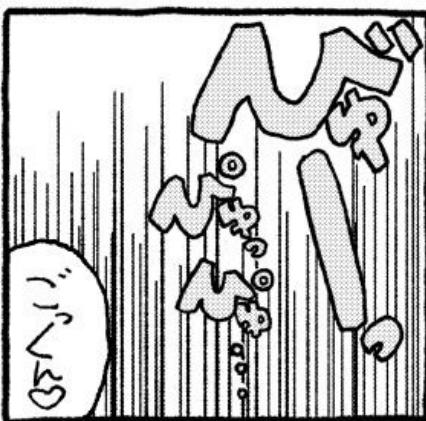
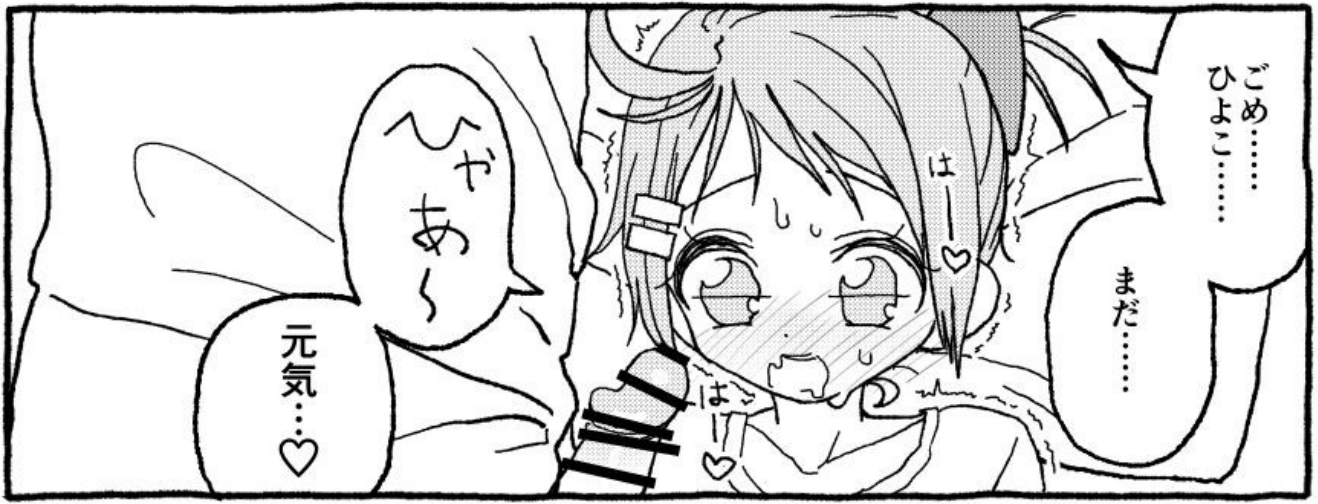












もう射精ない……

はま……

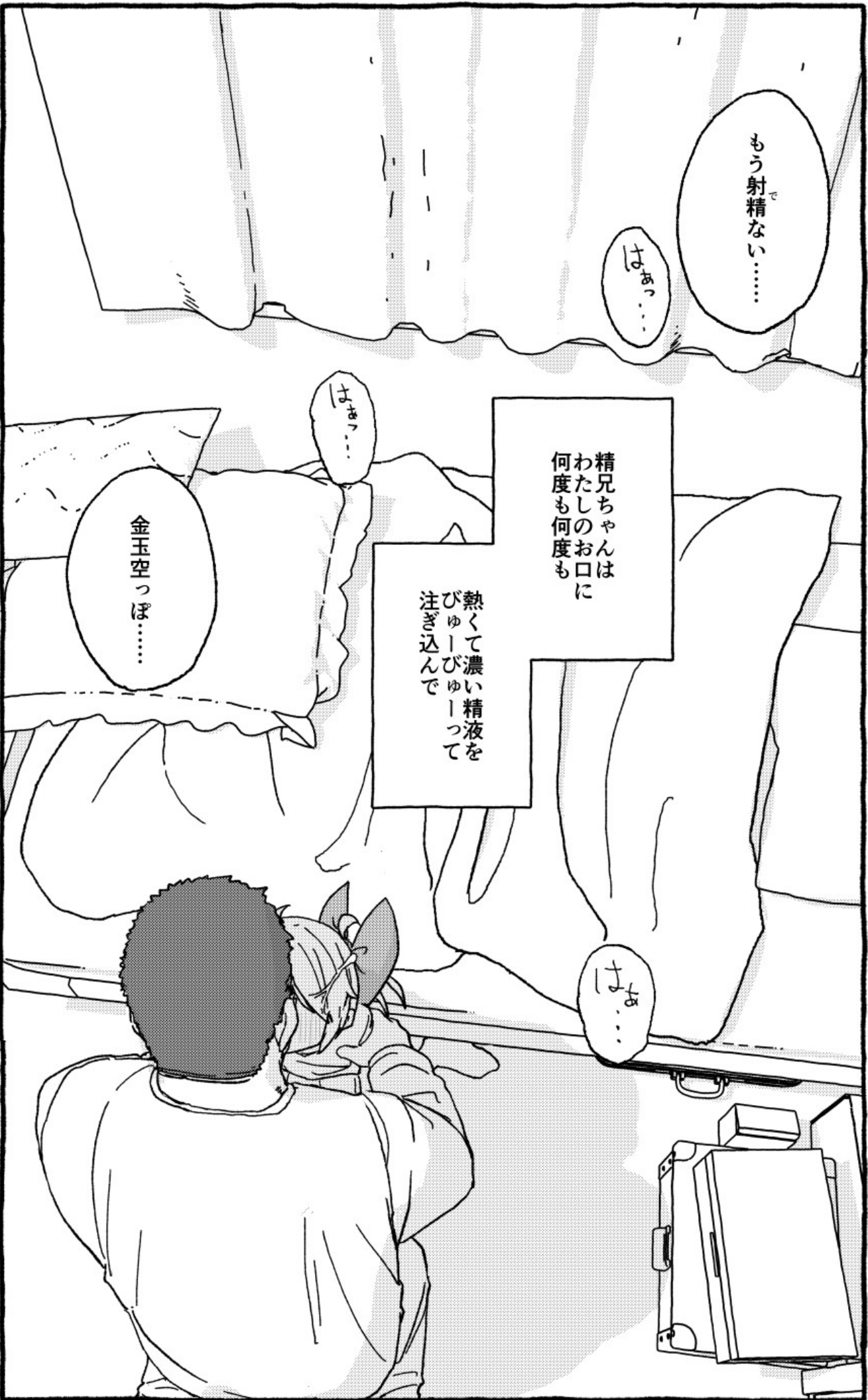
はま……

金玉空っぽ……

精兄ちゃんはお口は
わたしの口にも
何度か何度か

熱くて濃い精液を
びゅーびゅーって
注ぎ込んで

はま……



ごちそう
さまれした♡

わたしは
そのにおい
と味で
いっぱい
包まれて

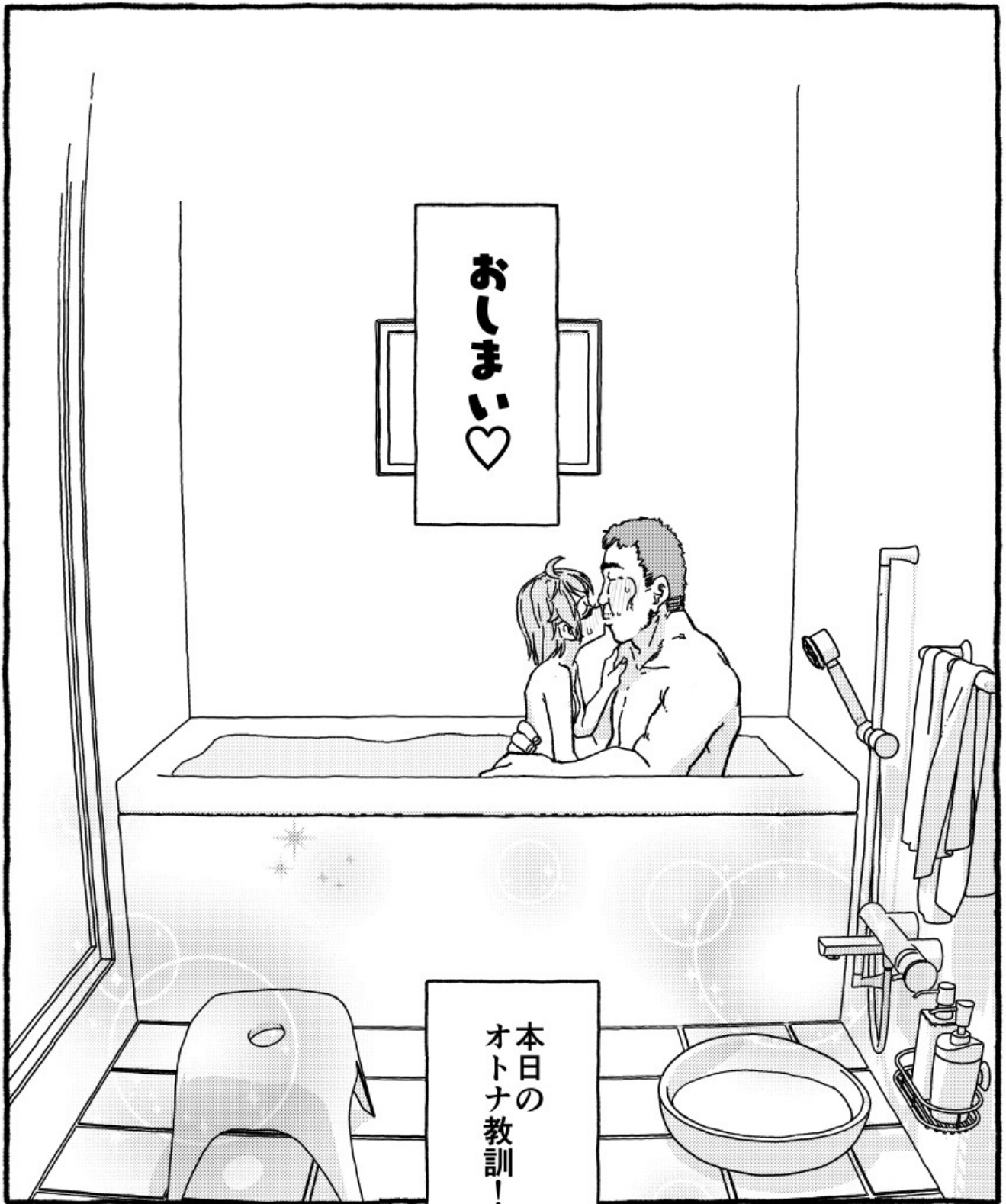
けふ♡

頭の中はふわふわして
胸はどきどきして
お腹はずーっと
きゅんきゅんって
切なくて

……うん♡

お……
お風呂
入ろっか

お風呂でもいっぱい
ちよこびよこさせられ
♡



おしまい♡

本日の
オトナ教訓!

ありません!